

# JADA加盟団体 2024年度アンチ・ドーピング教育年間計画 【策定ガイド】

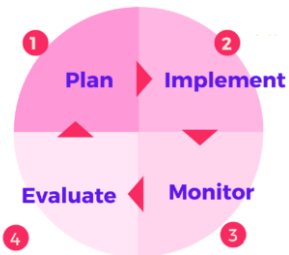
日本アンチ・ドーピング機構  
202311ver.



【本件に関するお問い合わせ先】  
JADA教育部

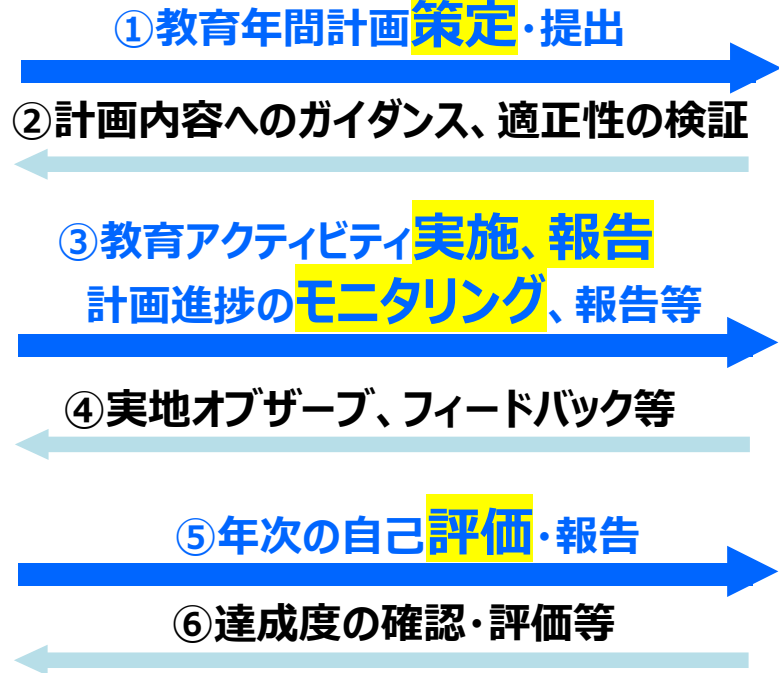
E-mail : [JADA-Education@playtruejapan.org](mailto:JADA-Education@playtruejapan.org)

# 教育年間計画を基にした教育推進サイクル



日本規程  
署名当事者

JOC, JPSA/JPC,  
JSPO, NF



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



監査

評価・報告  
説明責任

WADA

# 2024年度 教育年間計画の提出

- ① 日本スポーツ振興センター（JSC）のスポーツ振興くじ助成金（toto助成）・スポーツ振興基金助成金の助成を申請する、JADA加盟団体（NF）の場合

交付申請書類とあわせ、「組織図（アンチ・ドーピング委員会が明示されているもの）」「最新のアンチ・ドーピング委員名簿」「2024年度教育年間計画」を、**JSCに直接提出**することが助成申請時には求められます。

**提出期限 それぞれの助成金申請時に併せて提出**

- ② ①に該当しない、JADA加盟団体（NF）の場合  
➡「2024年度教育年間計画」を**JADAへ直接提出**ください

**提出期限 2024年1月中旬**

# 2024年度 教育年間計画の提出



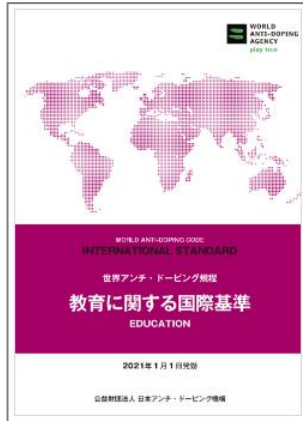
## ※提出時の注意点※

- ✓ 教育年間計画のフォーマットは、**必ず「2024年度版」を使用**ください。  
➡ JADAのWEBサイト：教育担当者専用ページよりアクセス  
(**11月8日以降**掲載・掲載後メールにてご案内)
- ✓ 承認Educatorのeラーニング修了証データは、**JSCへの提出時に添付不要です。**  
(**\*承認Educator候補者 → 教育担当者への修了証の提出は必須。**  
教育担当者は、①年間計画のフォーマット内の<名簿シート>のeラン修了証提出欄を☑、  
②修了証は競技団体で保管)

# 教育計画策定 提出内容とステップ°



# 参考資料



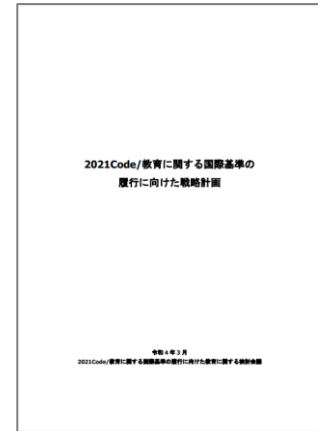
教育に関する国際基準

[https://www.playtruejapan.org//entry\\_img/kyouiku\\_jp.pdf](https://www.playtruejapan.org//entry_img/kyouiku_jp.pdf)



Guidelines for the International Standard for Education

[https://www.wada-ama.org/sites/default/files/resources/files/guidelinesforeducation\\_final.pdf](https://www.wada-ama.org/sites/default/files/resources/files/guidelinesforeducation_final.pdf)








2021Code/教育に関する国際基準の履行に向けた戦略計画

[https://www.playtruejapan.org/activity/plan\\_2021code.html](https://www.playtruejapan.org/activity/plan_2021code.html)

# 計画策定とアクティビティ実施の役割分担

役割を兼任することは可能です

各団体	教育担当者	承認Educator	教育推進者
教育推進 における 役割	  <p>団体内の連携 (強化・育成・広報 など)</p> <p>教育計画推進 承認Educator の管理</p>	  <p>対面教育の 設計・実施・ 報告、省察</p> <p>対面教育以外 の アクティビティの 実施・報告</p>	 <p>対面教育以外 の アクティビティの 実施・報告</p>
教育計画策定 における役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 教育ターゲットを設定</li> <li>✓ プログラム全体の目的を設定</li> <li>✓ 各ターゲットのプログラム目標を設定</li> <li>✓ 教育アクティビティを計画</li> <li>✓ モニタリングと評価を設定</li> <li>✓ 実効性向上のため、承認Educator、教育推進者、その他NF内の関係部署と計画を共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 学習者に応じた教育目標を設定</li> <li>✓ セッションで扱うトピックスを設定</li> <li>✓ 教育目標を基に適切な対面教育の設計（活動設定）、実施</li> <li>✓ 実施した対面教育について、教育担当者へ報告</li> <li>✓ 自身の省察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ JADA教材、アウトリーチキット等を活用して活動実施</li> <li>✓ 実施した活動について教育担当者への報告</li> </ul>

# 教育年間計画策定のステップ°



1. **教育ターゲット**を設定する



2. 各ターゲットに対する**年度目標**を設定する



3. **教育アクティビティ**を計画する



4. 各ターゲットの**アクティビティ目標**を設定する

承認Educatorが担う



5. 各教育アクティビティで扱う**トピックス**を設定する



6. 各教育アクティビティの**学習目標**を設定する



7. **モニタリングと評価**を設定する



8. 計画を**共有**する  
(団体内、JADA)



# 教育年間計画フォーマット

xxxx年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 [記入例]

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟		
種目名	YYY		
計画承認者	(役職)		XXX

計画作成日

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティ表現、体現できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
xxxx年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●凡2024年の出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体関係者と共通認識を持つ。</li> <li>●クリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる。</li> <li>●承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基盤としたワークショップを試みる。</li> </ul>

クリーンスポーツ教育の目的	<p>教育プログラムを通して、学習者は、知識、スキルを養い、自信を持つことで、スポーツを生産道として楽しむことができるのみならず、さらにパーソナルスキルとエモショナルスキルを学び、ライフスキルそして人間性を向上させ続けることができる。それらを通して、自身で責任のある意思決定ができる。</p> <p>また、スポーツの価値、チカラを自身の生きかたのように活かせるかを学び、スポーツの価値を通してより良い社会を創る行動ができる。</p> <p>教育プログラムを通して、将来的にスポーツの価値を社会で体現していく人材が育ち、より良い社会を創ることができ。</p>
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 年間計画に記載のないものは、原則添付できません
- JADA-Educatorの派遣には要件があります

## 8 計画を共有する

ターゲットのカテゴリー	教育ターゲット	人数	未成年を含む	ターゲットに関する詳細	教育ターゲットにおける課題・ニーズ<現状分析>	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類<ブルダウンス>	教育実施者※対面教育(オンライン含む)の場合、承認Educatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育アクティビティ目標	実施モニタリング項目	評価軸/方法		希望するJADAとの連携<ブルダウンス>	メモNOTE※アクティビティ計画のねらいなど記載
												クリーンアスリートガイド<ブルダウンス>	クリーンアスリートガイド以外のもの			定量	定性		
国際大会(IF)主催	2023 世界選手権	15	0	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。	大会開催地: 海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリートに教育を受ける機会が少ない。

## 1 教育ターゲットを設定する

## 2 各ターゲットの年度目標を設定する

## 3 教育アクティビティを計画する

## 4 アクティビティ目標を設定する

## 7 モニタリングと評価を設定する

# 教育年間計画の入力必須欄

**XXXX年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】**

<b>競技団体名</b>	公益財団法人日本XXX連盟
<b>種目名</b>	YYY
<b>計画承認者</b>	(役職) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">XXX</span>

**教育プログラム全体の目的**

強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツの文化・マナーを教育、体験できるようなアスリート・サポートスタッフの教育が不可欠である。

インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようなプログラムを構築する。

**XXXX年度の競技団体としての教育の達成目標**

- ババ2024への出場権がかった国際競技大会へ、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する  
今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体関係者と共通認識を持つ
- グリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる
- 承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基礎としたワークショップを実施する

**クリーンスポーツ教育の目的**

教育プログラムを通して、学習者は、知識、スキルを習い、自信を持つことで、スポーツを生産して楽しむことができるようになる。

さらにソーシャルスキルとエモショナルスキルを学び、ライフスキルそして人権性も向上させ続けることができる。

それらを通して、自身で責任のある意思決定ができる。

また、スポーツの価値・チカラを自身の生き方にどのように活かせるかを学び、スポーツの価値を通してより良い社会を創る行動ができる。

教育プログラムを通して、将来的にスポーツの価値を社会で体現している人材が育ち、より良い社会を創ることができるようになる。

**対面教育を実施する際は、必ず承認Educatorが定期的な評価を行って下さい**

**年間計画に記載のないものは、原則受け付けません**

- JADA-Educatorの派遣には要件が加わります  
(検討の際は、事前に相談ください)
- 教育ターゲットや、JADAが定める競技カテゴリーに基づき上項によって、ご希望に添えない場合があります

ターゲットのカテゴリー	教育ターゲット	人数	未成年を含む	ターゲットに関する詳細	教育ターゲットにおける課題・ニーズ<現状分析>	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類<ブルタウンス>	教育実施者 ※対面教育(オンライン含む)の場合、承認Educatorの実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料			実施モニタリング項目	評価軸/方法		希望するJADAとの連携<ブルタウンス>	メモ NOTE ※アクティビティ計画のわらいなど記載
												クリーンアスリートガイド<ブルタウンス>	グリーンアスリートガイド以外のもの	教育アクティビティ目標		定量	定性		
I. 国際競技連盟(※)主催国際競技大会への派遣アスリートおよびサポートスタッフ ※年代別含む	2023 世界選手権 派遣アスリートとサポートスタッフ	15	0	大会開催：2023年11月XX日～11月YY日(ロンドンイギリス)  ・選手権直前まで、海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリート自身で適切な判断、行動ができる必要がある  ・競技大会出場のための要件がIFから指定されている  ・IFとJADA-RTPが連携したため、現場所属選手に限り、現地滞在期間中にJADA-RTPの教育を受けることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●11のトピックについて、ルールを基に自らグリーンスポーツ行動がとれる</li> <li>●自身がグリーンスポーツ行動をするために、適切なサポートスタッフからのアドバイスを求めることができる</li> <li>●ロールモデルとしてスポーツ関係者の体現、発信ができる</li> </ul>	A-1 対面式ワークショップ(オンライン)  A-2 NF内のマージナリスト  A-3 NF内のマージナリスト	対面式ワークショップ(オンライン)  NF内のマージナリスト  NF内のマージナリスト	山田 伸	2023年8月1日まで	西が谷アスリートセンター(東京)	国内レベルアスリート向け	・アスリートと教育者、リールメント	・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がグリーンワークショップに参加する	・学習者フィードバック ・教育実施者からのフィードバック	●教育実施者からのフィードバック ●学習者フィードバック	●教育実施者からのフィードバック ●学習者フィードバック	・ケーススタディを用いたワークショップ		
												・JADAグリーンスポーツアスリートサイト	・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がJADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL/TUE申請書のメールを発信する	・メーリングリストを登録した人数	●メーリングリストを登録した人数	●メーリングリストを登録した人数	【発信内容】 ・JADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL ・TUE申請書		
												・JADAグリーンスポーツアスリートサイト	・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がJADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL/TUE申請書のメールを発信する	・メーリングリストを登録した人数	●メーリングリストを登録した人数	●メーリングリストを登録した人数	【発信内容】 ※IF/JADA-RTPがないため、派遣先所属の教育者から発信		

- ◆ フォーマット上で色がついている欄は入力必須
- ◆ それ以外の欄については、現時点で入力できる範囲で入力

# 教育プログラム全体の目的 競技団体としての教育の達成目標

# 教育年間計画策定のステップ対応表

xxxx年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 [記入例]

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟
種目名	YYY
計画承認者	(役職) XXX

計画作成日

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティ表現、体現できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組む、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
xxxx年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1/12/2024年の出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ</li> <li>●グリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる</li> <li>●承認を受けたEducatorが、育成対象のアスリートの価値を基盤としたワークショップを試みる</li> </ul>

## クリーンスポーツ教育の目的

教育プログラムを通して、学習者は、知識、スキルを養い、自信を持つことで、スポーツを生涯通じて楽しむことができるのみならず、さらにパーソナルスキルとエモショナルスキルを学び、ライフスキルそして人間性を向上させ続けることができる。それを通して、自身で責任のある意思決定ができる。また、スポーツの価値、チカラを自身の生き方にとのよに活かせるかを学び、スポーツの価値を通してより良い社会を創る行動ができる。教育プログラムを通して、将来的にスポーツの価値を社会で体現していく人材が育ち、より良い社会を創ることができ。

●年間計画に記載のないものは、原則添付できません  
●JADA-Educatorの派遣には要件があり、（検討の際は、事前にご相談ください）  
●教育ターゲットや、JADAが定める競技カテゴリーに基づき上層によって、ご希望に添えない場合があります

対面教育を実施する際は、必ず承認Educatorが定性的な評価を行ってください

未成年者の人数を記載していただき、人数の不明な場合は、「N」でも構いません  
異なるターゲットを含む（N/A）の研修会を実施する場合は、同一であることがわかるよう、同じ番号を入れてください。

ターゲットのカテゴリー	教育ターゲット	人数	未成年を含む	ターゲットに関する詳細	教育ターゲットにおける課題・ニーズ<現状分析>	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類<ブルダウンス>	教育実施者※対面教育（オンライン含む）の場合、承認Educatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育アクティビティ目標	実施モニタリング項目	評価軸/方法		希望するJADAとの連携<ブルダウンス>	メモNOTE※アクティビティ計画のねらいなど記載
												クリーンアスリートガイド<ブルダウンス>	クリーンアスリートガイド以外のもの			定量	定性		
I. 国際競技連盟（IF）主催国際競技大会への派遣アスリートおよびサポートスタッフ※年代別含む	2023 世界選手権派遣アスリートとサポートスタッフ	15	0	大会開催：2023年11月XX日～11月YY日（ロンドンイギリス） ・選手権直前まで、海外遠征に出るアスリートが多いため、アスリート自身で適切な判断、行動ができる必要がある ・競技大会出場のための要件がわからず不安定な状態 ・IFとJADA-RTPが食われるため、関係者同様に感じても困難とされている	●11月のセックについて、ルールを解いてからクリーンスポーツ行動がとれる ●自身がグリーンスポーツ行動をするために、適切なサポートスタッフからのアドバイスを求めることができる ●ロールモデルとしてスポーツ選手の価値、発信ができる	A-1 A-2 A-3	✓	対面式ワークショップ（オンライン含む）	山田 伸	2023年8月1日まで	西が谷ナショナルトレーニングセンター（東京）	国内レベルアスリート向け	-	・アスリートとコーチ、チーム、リフット ・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%が対面式ワークショップに参加する	-参加人数 -学習者フィードバック -教育実施者からのフィードバック	●参加者人数 ●学習者フィードバック	●教育実施者からのフィードバック ●参加者人数 ●学習者フィードバック	-ケーススタディを用いたワークショップとする	
														-派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がJADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL（TUE申請先）のメールを発信する	-参加人数 -学習者フィードバック -教育実施者からのフィードバック	●参加者人数 ●学習者フィードバック	●教育実施者からのフィードバック ●参加者人数 ●学習者フィードバック	-JADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL（TUE申請先）のメールを発信する	
														-派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がJADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL（TUE申請先）のメールを発信する	-参加人数 -学習者フィードバック -教育実施者からのフィードバック	●参加者人数 ●学習者フィードバック	●教育実施者からのフィードバック ●参加者人数 ●学習者フィードバック	-JADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL（TUE申請先）のメールを発信する	

# 教育年間計画での記載

『2021Code/教育の国際基準に基づく教育』に記載の目的（P13～14）を参考に、各競技団体（及びIF）の方針も踏まえながら、「教育プログラム全体の目的」「2024年度の競技団体としての教育の達成目標」を入力

教育プログラム 全体の 目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティを表現、体現できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。 インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
2024年度の 競技団体としての教育の 達成目標	<ul style="list-style-type: none"><li>●パリ2024への出場権がかかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する 今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ</li><li>●昨年度承認された承認Educatorが継続となるよう、競技団体として支援する。今後候補となる者をアスリート委員会から複数名選出し、承認Educatorが実施するワークショップにオブザーブ参加する</li><li>●承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基盤としたワークショップを行う</li></ul>



## 「2024年度の競技団体としての教育の達成目標」

- ✓ 競技団体として、重点をおく教育ターゲットや、その教育内容について達成目標として入力
- ✓ 教育推進体制の構築の観点からの目標についても、合わせて入力

（教育推進体制の構築の例）

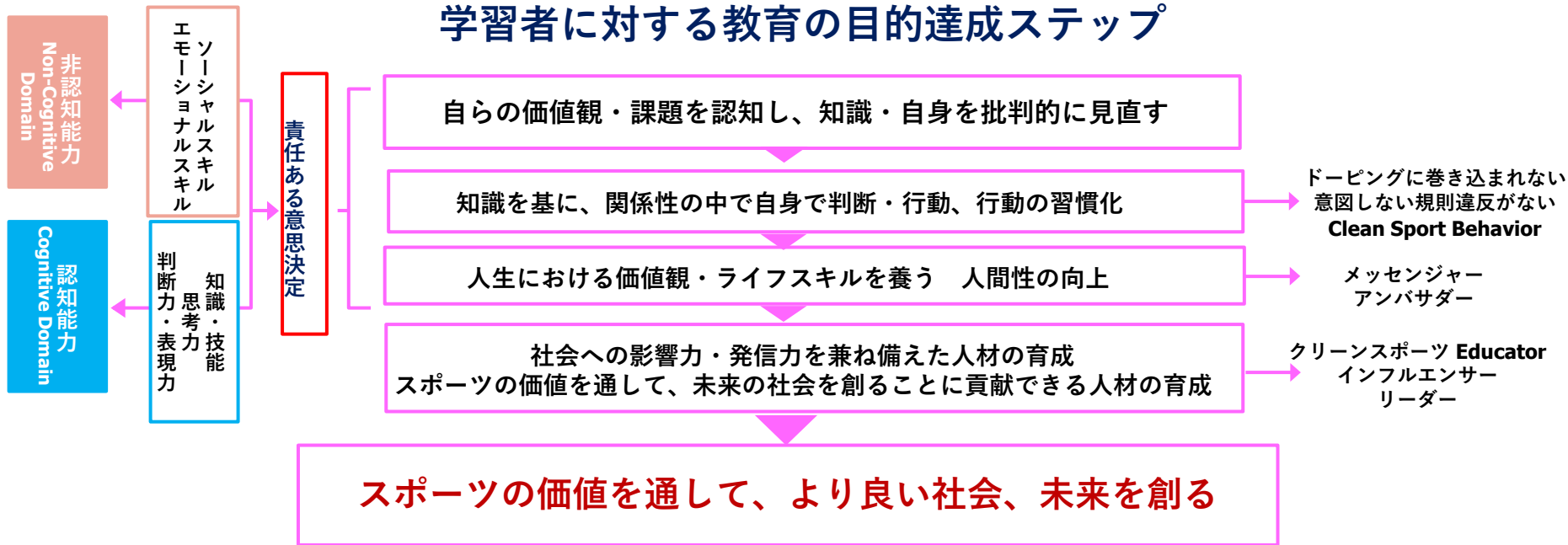
- ・承認Educator候補者を選出し、承認研修に参加させる
- ・より良い計画策定、アクティビティ実施のために、強化や育成の担当部署と四半期に1度打合せを行う

# 「教育」の目的：学習者の育てたい資質・能力／コンピテンシー



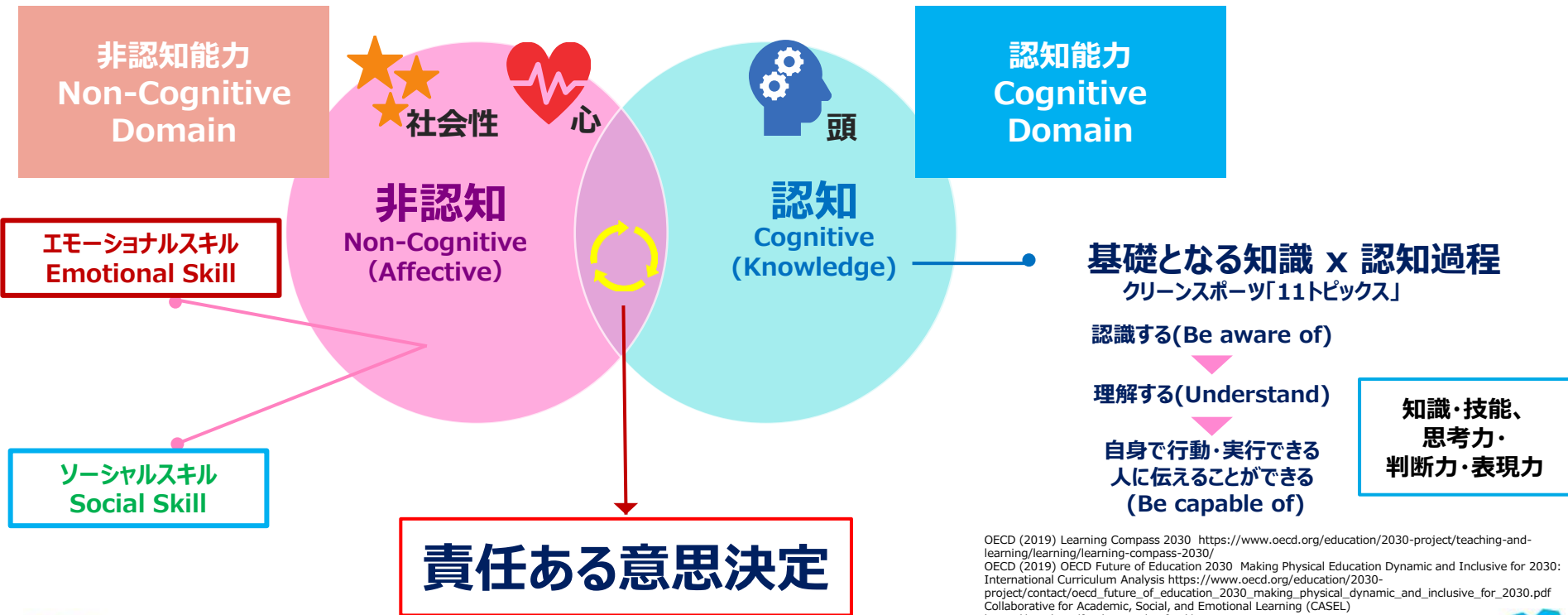
育てたい学習者の  
コンピテンシー

## 学習者に対する教育の目的達成ステップ



# 「教育」の目的：育てたい学習者の資質・能力／コンピテンシー

責任ある意志決定を促し、ライフスキルを養うための、  
育てたい資質・能力の基盤となる「認知能力」と「非認知能力」の考え方



OECD (2019) Learning Compass 2030 <https://www.oecd.org/education/2030-project/teaching-and-learning/learning/learning-compass-2030/>  
OECD (2019) OECD Future of Education 2030 Making Physical Education Dynamic and Inclusive for 2030: International Curriculum Analysis [https://www.oecd.org/education/2030-project/contact/oecd\\_future\\_of\\_education\\_2030\\_making\\_physical\\_dynamic\\_and\\_inclusive\\_for\\_2030.pdf](https://www.oecd.org/education/2030-project/contact/oecd_future_of_education_2030_making_physical_dynamic_and_inclusive_for_2030.pdf)  
Collaborative for Academic, Social, and Emotional Learning (CASEL) <https://casel.org/fundamentals-of-sel/>

# 1

## 教育ターゲットを設定する

### 教育年間計画策定のステップ



1. 教育ターゲットを設定する



2. 各ターゲットに対する年度目標を設定する



3. 教育アクティビティを計画する



4. 各ターゲットのアクティビティ目標を設定する



5. 各教育アクティビティで扱うトピックスを設定する



6. 各教育アクティビティの学習目標を設定する



7. モニタリングと評価を設定する



8. 計画を共有する  
(団体内、JADA)

承認Educatorが担う



# 教育年間計画策定のステップ対応表

xxxx年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟
種目名	YYY
計画承認者	(役職) XXX

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通じて社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティを表現、体現できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフの就業にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
xxxx年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バド2024への出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前のよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ</li> <li>●クリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる</li> <li>●承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を継承したワークショップを実施する</li> </ul>

## ステップ1-1：教育ターゲットの入力

## ステップ1-2：教育ターゲット詳細の入力

教育の達成目標				●クリーンスポーツEduicator制度の導入により、Eduicator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる ●承認を受けたEduicatorが、育成対象アスリートの指導を基礎としてワークショップを試みる		未成年の人数を記載してください。人数が不明な場合は、「1」でも構いません		異なるターゲットに合同（共通）の研修会を実施する場合は、同一であることがわかるよう、同じ番号を入れてください。		対面履修を実施する際は、必ず承認Eduicatorが定性的な評価を行っていただく		技術力に届くよう向上によって、ご希望に添える場合があります								
ターゲットのカテゴリ	教育ターゲット	人数	未成年を含む	ターゲットに関する詳細	教育ターゲットに関する課題、ニーズ<現状分析>	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類<ブルダウ式>	教育実施者※対面教育(オンライン含む)の場合、承認Eduicatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育アクティビティ目標	実施モニタリング項目	評価軸/方法		希望するJADAとの連携<ブルダウ式>	メモNOTE※アクティビティ計画のねらいなど記載	
												クリーンアスリートガイド<ブルダウ式>	クリーンアスリートガイド以外のもの			定量	定性			
I 国際競技連盟 (F) 主催国際競技大会の派遣選手	2023 世界選手権			・24日大会の出場権を獲得できる大会  ・上掲画像まで、海外遠征に出るアスリートのため、アスリートとサポートスタッフの両方、行動が必要である  ・競技大会出場のための行程が決定されている  ・JADA-RTPが派遣する。そのため、指導者候補者について国際競技連盟と連携したい	・11のトピックについて、ルールを熟知し自らクリーンスポーツ行動がとれる  ・自身がクリーンスポーツ行動をするために、適切にサポートスタッフからアドバイスを受けることができる  ・ロールモデルとしてスポーツ選手の体現、発信ができる		✓	A-1	対面式ワークショップ (オンライン)	山田 伸	2023年8月1日まで	西が丘ナショナルトレーニングセンター (東京)	国内レベルアスリート向け	・アスリート向け動画、リーフレット	・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%が対面式ワークショップに参加する	・参加人数 ・学習者フィードバック ・教育実施者からのフィードバック	●参加者人数 ●学習者フィードバック		・ケーススタディを用いたワークショップとする	
								A-2	NF内のメーキングリスト		2023年6月末			・JADAグリーンスポーツアスリートサイト	・派遣するアスリートとサポートスタッフの100%がJADAグリーンスポーツアスリートサイトのURLについて理解し、JDAメールを発信する	・メーキングリストを登録した人数	●メーキングリストを登録した人数		【発信内容】 ・JADAグリーンスポーツアスリートサイトのURL ・TUE申請書	
									A-3	NF内のメーキングリスト		2023年9月末			・JADAグリーンスポーツアスリートサイト	・派遣するアスリートとサポートスタッフ100%が「宿泊先住所」/「現地練習スクウェア」住所/「JDAメール」を発信する	・メーキングリストを登録した人数	●メーキングリストを登録した人数		【発信内容】 ※IF/JADA-RTPが派遣するため ・宿泊先住所 ・現地練習スクウェア住所

1 教育ターゲットを設定する

「教育年間計画表」

## 教育年間計画での記載

## ステップ1-1：教育ターゲットの入力



## ステップ1-2：教育ターゲット詳細の入力

ターゲットの カテゴリー	教育ター ゲット	人数	未成 年を 含む	ターゲッ トに 関する 詳細	教育ターゲット における課題、 ニーズ と現状分析	教育ターゲットに 対する年度目標	評価から提示 された教育 事件
国際競技連盟（IF） 主催国際競技大会 への派遣アスリート および 参加サポート スタッフ ※年代別含む	2023 世界選手権 派遣アスリートとサポートス タッフ	15	0	大会開催： 2023年11月 XX日～11月 YY日 （ロンドン/イギリ ス）	●2024/11大会の出場選 手候補者として、海外 遠征に出るアスリートが多 い。アスリート自身の 適切な準備、行動がと れる必要がある。 ●大会出場のための 費用が計画的に確保されてい る。 ●JADA-RTPが含まれ る。出場が滞りに関し ても徹底が要する。	●11のトピックについて、ルール を基に自らがアクションが 行われる。 ●自身がアクションプラン行動を するために、適切にサポートス タッフからのアドバイスを受けること ができる。 ●ロールモデルとしてスポーツ道 徳の体現、模範ができる。	✓

「2023年度教育年間計画表」

- 「【ステップ1-2】ターゲットに関する詳細」には、その教育ターゲットに登録される要件・条件などを入力
- 2024年度の「国内最高レベルの競技大会」は、2024年3月頃にJADAコーポレートサイトで公開予定。教育年間計画提出時は、2023年度の「国内最高レベルの競技大会」<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>を想定として計画を策定

## 2

各ターゲットに対する**年度目標**を設定する

## 教育年間計画策定のステップ

- 
- 承認Educatorが担う
1. 教育ターゲットを設定する
  2. 各ターゲットに対する**年度目標**を設定する
  3. 教育アクティビティを計画する
  4. 各ターゲットの**アクティビティ目標**を設定する
  5. 各教育アクティビティで扱う**トピックス**を設定する
  6. 各教育アクティビティの**学習目標**を設定する
  7. **モニタリングと評価**を設定する
  8. 計画を**共有**する  
(団体内、JADA)

## 教育年間計画策定のステップ対応表

XXXX年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】

賛助団体名	公益財団法人日本XX連盟		
種目名	YYY		
計画承認者	(役職)		XXX

教育プログラム 全体の目的	強化トレーニングプログラムを通じて、社会でポテンシャルを発揮できる人材を育成し、サポート・スタッフを育成するには、競技に力だけでなくスポーツの価値、カウチングの重要性を伝え、社会で必要とされる行動規範を伝える。トレーニング・スタッフの育成には、競技に力だけでなくスポーツの価値、カウチングの重要性を伝え、社会で必要とされる行動規範を伝える。インテグリティ教育（そのマインド・トレーニング）、を、学生への必須のプログラムとして位置づけ、アリーナとサポートスタッフの育成に実践に力だけでなくスポーツの価値、カウチングの重要性を伝え、社会で必要とされる行動規範を伝える。
xxxx年の 数値目標として の教育の達成目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バ/バ24の出場権を持つ4国に国際競技会への、派遣のため、サポート・スタッフにターゲットに教育を確実に実施する 今後、派遣の機会を増やせることが期待される。アリーナ、サポート・スタッフ、競技団体内関係者と共通認識を確立</li> <li>●グリーンパスをEducatrの導入により、Educatrの導入による全選手、承認証明者に参加させる</li> <li>●承認証を受けEducatrの育成機会にスポーツの発展と教育の発展に貢献する</li> </ul>

## ステップ2-1：教育ターゲットにおける課題・ニーズ＜現状分析＞

## ステップ2-2：教育ターゲットに対する年度目標

												希望するJADAとの連携 ＜ブルダワン式＞		メモ NOTE ※アクティビティ計画 のねらいと記載						
ターゲットの カテゴリー	教育ター ゲット	人数	未成年 を含む	ターゲ ットに 関する 評価	教育ターゲ ットにおける課題 ・ニーズ ＜現状分析＞	教育ターゲ ットに対する年度目標	IF（注）を 示した 数 要件	教育 アクティビ ティの種類 ＜ブルダワン式＞	教育実施者 ※対面教育（オンラ イン含）の場合、承認 Educatorが実施	アクティビ ティの タイプ ＜イン＞	実施場 所	使用する教材・資料		教育アクティ ビティ目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法		希望するJADA との連携 ＜ブルダワン式＞	メモ NOTE ※アクティビティ計画 のねらいと記載	
												クリンアスリ トガイド ＜ブルダワン式＞	クリンアス リートガイド以 外のもの			定量	定性			
I 国際救急技連 盟（IF）主催国際 救急大会への派遣 アスリート および 帯同サポ ート スタッフ  ※年代別含む	2023 世界選手 権 派遣ア スリートとサ ポートスタッ フ	15	0	大会開催 ：2023年11 月XX日～11 月YY日 （ロシア）	・2024年大会の出 場資格を獲得する 大会	・11月の大会について、 ルールを把握する ・海外遠征に出るアスリ トが多いため、アスリ ト自身で遠征のため に、行動できるもの を準備する ・競技大会への参加 ・競技大会への参加	・対面ワークショップ（オンライン）	山田 伸	2023年8月1 日まで	西が丘ナシ オナルレン グセンター （東京）	国内レベルアスリート向け	・アスリートは4名 画、リーフレット	・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%が対面式 ワークショップに参加する	・参加人数 ・学習フィード バック ・教育実施者からの フィードバック	●参加者人数 ・学習フィード バック ・学習者フィ ードバック	・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%がJADA アスリート・アスリートサ ポート（URL）（TUE申請URL） のメールを受信する	・メーリングリストを 受信した人数	●メーリングリス トを受信した人 数	【関係内】 JADAアスリート・アスリートサ ポート（URL） TUE申請URL	・ケーススタディを用いたワーク ショップとする
					・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%がJADA アスリート・アスリートサ ポート（URL）（TUE申請URL） のメールを受信する	・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%がJADA アスリート・アスリートサ ポート（URL）（TUE申請URL） のメールを受信する	・メーリングリストを 受信した人数	●メーリングリス トを受信した人 数	【関係内】 JADAアスリート・アスリートサ ポート（URL） TUE申請URL											
					・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%がJADA アスリート・アスリートサ ポート（URL）（TUE申請URL） のメールを受信する	・派遣するアスリートとサポ ートスタッフの100%がJADA アスリート・アスリートサ ポート（URL）（TUE申請URL） のメールを受信する	・メーリングリストを 受信した人数	●メーリングリス トを受信した人 数	【関係内】 JADAアスリート・アスリートサ ポート（URL） TUE申請URL											

## 2 各ターゲットの 年度目標 を設定する

「教育年間計画表」

## 各教育ターゲットの「年度目標」とは？

各教育ターゲットの  
学習の課題、  
ニーズの特定

それぞれの教育ターゲットの  
現状分析

- できていること
- 行動としての課題
- ISEで求められていること
- 現場で求められていること

各教育ターゲットの  
年度目標  
の設定

現状分析をもとに、  
それぞれの教育ターゲットに対  
して、当該年度で獲得させたい/  
深めたい知識や、行動、スキル、  
価値観、意欲について  
目標を設定する  
\* 長期的な目標の中での当  
該年度として捉える

各教育ターゲットでの  
アクティビティ目標  
の設定

※1つ1つのアクティビティに設定  
される教育目標は異なる

特定の期間のなかで、各教育  
ターゲットの年度目標を達成す  
るために、アクティビティ毎に設  
定する目標。  
\* アクティビティの完了、達成  
度合いを判断するための指標

## 各ターゲットの学習の課題とニーズ

### 【課題、ニーズの特定のための問い】 ※参考

- 各教育ターゲットは、現在何を知っていますか？何ができますか？
- 各教育ターゲットは、何を知っておく必要がありますか？何ができるべきでしょうか？
- 現在どのような教育を受けていて、その効果はどうですか？何か変更が必要なものはありますか？
- 各教育ターゲットの中で、教育のレベルは異なりますか？（複数名は十分な教育を受けているが、他の人は教育を受けた経験が浅い可能性がある）
- アスリートやサポートスタッフは学習や行動変容に意欲的ですか？そうでない場合、どのようにしたら彼らに刺激を与え、やる気を引き出すことができますか？

課題とニーズを特定するためのプロセスには、アスリート、強化育成担当者、コーチ、保護者、チームメディカルなど**競技団体内の関係者の参加が必須**

## 各教育ターゲットの課題とニーズ ➡ 年度目標

現状分析やこれまでの教育履歴把握のうえ、  
各教育ターゲットの課題とニーズを確認、  
当該年度で達成したい、各教育ターゲットの目標を設定

【例】 〔国際競技連盟（IF）主催国際競技大会への派遣〕  
U-18 国際XXXX大会派遣アスリートとサポートスタッフ

### <現状分析>

- ・初めて国際競技大会に派遣されるアスリートが多い
- ・アンチ・ドーピングの基礎的な知識は持っているが、自身でクリーンスポーツ行動を行うという深さには達していない
- ・競技大会出場のための教育の要件がIFから指定されている



### <年度目標>

- スポーツにおけるクリーンスポーツの意義を要約することができる
- 日常生活で注意すべきポイントを、アスリートの権利/責務の観点より説明することができる
- サポートスタッフに適切にアドバイスを求めることができる

# 教育ターゲットの年度目標設定の考え方＜例1＞



派遣アスリートに対する教育目標（超短期）

2024年夏  
パリ大会

- 自らのクリーンスポーツ行動を振り返り、改善できる
- パリ2024大会のルールを要約し説明できる
- ロールモデルとしてスポーツの価値を他者へ働きかけられる

2024年春：  
JOC/JPC派遣前手続き

- イレギュラーな状況であっても、ルールをもとに自身で判断、自信を持って行動することができる
- ロールモデルとしてスポーツの価値を発信できる

オリパラ派遣  
代表（候補）選出

- 日常生活で、ルールをもとに自身で判断、行動に活かすことができる
- サポートスタッフにアドバイスを求めることができる
- クリーンスポーツへ意欲的に参加できる



## 教育年間計画での記載

ステップ2-1：教育ターゲットにおける  
課題・ニーズ＜現状分析＞



ステップ2-2：教育ターゲットに対する  
年度目標

ターゲットの カテゴリ	教育ター ゲット	人数	未成 年を 含む	ターゲッ トに 関する 詳細	教育ターゲット における課題、 ニーズ ＜現状分析＞	教育ターゲットに 対する年度目標	計画的に 実施された教育 の状況
国際競技連盟（FIFA） 主催国際競技大会 への派遣アスリート および 参加サポート スタッフ 五年代別含む	2023 世界選手権 派遣アスリート とサポートス タッフ	15	0	大会開催： 2023年11月 XX日～11月 YY日 （ロンドン/イ4 ス）	・2024パリ大会の出場権 を獲得できる大会 ・選手権前まで、海外 遠征に出るアスリートが多 いため、アスリート自身の で適切な判断、行動がで きる必要がある ・競技大会出場のための 条件がわからず不安なとい う ・JFA、JADA、JTFが食ま れるため、関係が複雑に開 く可能性がある	・11のトピックについて、ルール を基に自らフィードバック行動 がとれる ・自身がフィードバック行動を するために、適切にサポートス タッフからのアドバイスを受けることが できる ・ロールモデルとしてスポーツ道 徳の体現、発信ができる	✓

2-1

2-2

「教育年間計画表」

- 各競技団体でのマイルストーンとなる競技大会または、その競技大会への出場権を獲得する大会の情報も、「【ステップ2-1】教育ターゲットにおける課題・ニーズ」に記入
- 「【ステップ2-2】教育ターゲットに対する年度目標」は、P13-14の「2021Code/教育の国際基準に基づく教育の目的」「育てたい資質・能力/コンピテンシー」も参照

# 3

## 教育アクティビティを計画する

### 教育年間計画策定のステップ

1. 教育ターゲットを設定する
2. 各ターゲットに対する年度目標を設定する
3. 教育アクティビティを計画する
4. 各ターゲットのアクティビティ目標を設定する
5. 各教育アクティビティで扱うトピックスを設定する
6. 各教育アクティビティの学習目標を設定する
7. モニタリングと評価を設定する
8. 計画を共有する  
(団体内、JADA)

承認Educatorが担う

# 教育年間計画策定のステップ対応表

ステップ3-1：IFからの教育要件

ステップ3-2：教育アクティビティの種類

ステップ3-3：教育実施者

ステップ3-4：アクティビティのタイムライン&実施場所

ステップ3-5：使用する教材・資料

xxxx年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟		
種目名	YYY		
計画承認者	(役職)		XXX

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティを表現、体現できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが競技にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
xxxx年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●凡2024への出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ。</li> <li>●グリーンスポーツEducar制度の導入により、Educar候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる。</li> <li>●承認を受けたEducarが、育成対象にスポーツの価値を継承したワークショップを反転。</li> </ul>

ターゲットの カテゴリー	教育ター ゲット	人数	未成 年者 含む	ターゲ ットに 関する 詳細	教育ターゲット における課題 ニーズ <現状分析>	教育ターゲット に対する年度目 標	IFから提 示された 教育要件	教育 アクティビ ティの種 類 <プルダウン式>	教育実施者 ※対面教育(オンライン 含む)の場合、承認 Educarが実施	アクティ ビティ のタイ ムライ ン	実施場 所	使用する教材・資料		教育アクティ ビティ目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法		希望するJADA との連携 <プルダウン式>	メモ NOTE ※アクティビティ計画 のねらいなど記載
												クリーンアス リートガイド <プルダウン式>	クリーンアス リートガイド以 外のもの			定量	定性		
I 国際競技連盟 (IF)主催国際 競技大会への派遣ア スリート および 帯同サポー トスタッフ ※年代別含む	2023 世界選手 権 派遣アス リートとサ ポートスタッ フ	15	0	大会開催 2023年11月 YY日 (ロンドン/イ ギリス)	・2024/RF大会の出 場資格を獲得できる 大会 ・選手権直前まで、海 外遠征に出るアスリ トが多いため、アス リート自身で適切な判 断、行動ができる必要 がある ・競技大会出場のため の要件がRTPから設定さ れている ・IFとJADA-RTPが食 まれるため、関係所関 連に際しても関係が深 い	●11のトピックについて、 ルールを基に自らのクリ ス スポーツ行動がたれ ●自身がグリーンスポ ーツ スポーツスタッフからのア プ イスを求めることがで ●ルールモジュールとしてフ ープ 価値がで る	✓	A-1	対面式ワークショップ(オンサイ ト)	山田 伸	2023年8月1 日まで	西が行ナショ ナルレーン センター (東京)	国内レベルアスリート向け 画、リーフレット	・アスリートとサ ポートスタッフの100%が対面式 ワークショップに参加する	・派遣するアスリートとサポー トスタッフの100%がJADA ワークショップに参加する	・参加人数 ・学習者フィー ドバック ・教育実施者からの フィードバック	●参加者人数 ●学習者フィー ドバック	●教育実施者 からのフィー ドバック ●学習者フィー ドバック	・コースタディを用いたワー クショップとする
								A-2	NF					・JADAグリーン スポーツアスリート サイト	・派遣するアスリートとサポー トスタッフの100%が「JADA グリーンスポーツアスリートサ イト」URL/TUE申請先」の URLを発信する	・参加人数 ・学習者フィー ドバック	●参加者人数 ●学習者フィー ドバック	・JADAグリーン スポーツアスリート サイト	【実施内容】 ※IF/JADA-RTPがあるため ・選考先住所 ・選考先住所
								A-3	NF					・JADAグリーン スポーツアスリート サイト	・派遣するアスリートとサポー トスタッフの100%が「JADA グリーンスポーツアスリートサ イト」URL/TUE申請先」の URLを発信する	・参加人数 ・学習者フィー ドバック	●参加者人数 ●学習者フィー ドバック	・JADAグリーン スポーツアスリート サイト	【実施内容】 ※IF/JADA-RTPがあるため ・選考先住所 ・選考先住所

3

教育アクティビティ  
を計画する

「教育年間計画表」

# ISEが定義する「教育」の4要素

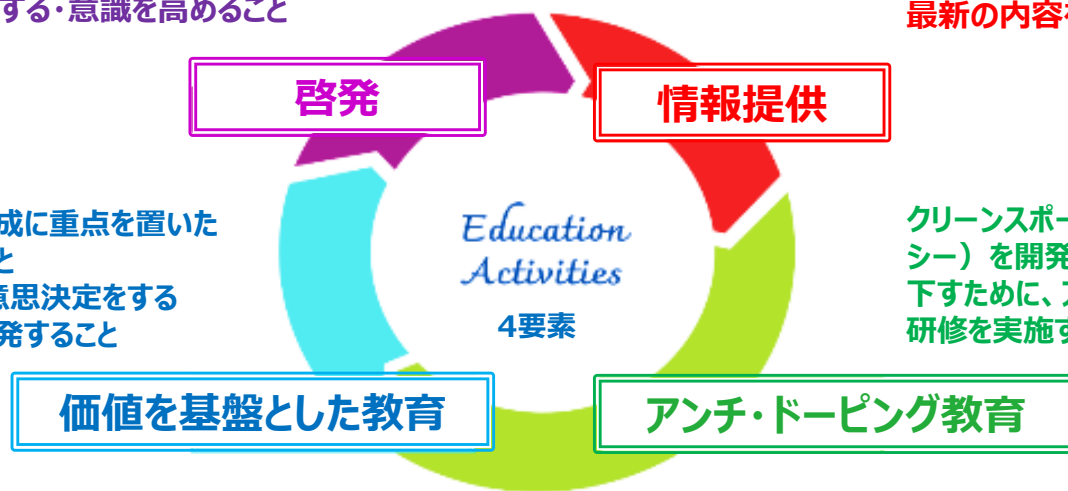
- ✓ 教育は4要素で構成される
- ✓ 教育ターゲットに対し適切な教育目標を立て、各アクティビティの設計をする

クリーンスポーツに関する  
トピックス・課題を強調する・意識を高めること

クリーンスポーツに関する正確で  
最新の情報を提供すること

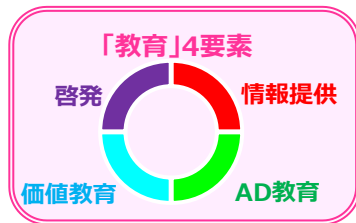
個人の価値観と信条の育成に重点を置いた  
アクティビティを実施すること  
倫理的に行動するための意思決定をする  
能力（キャパシティ）を開発すること

クリーンスポーツ行動を可能にする能力（コンピテンシー）を開発し、十分な情報に基づく意思決定を下すために、アンチ・ドーピング・トピックスに関する研修を実施すること



\* ISE定義語 \*

# 教育ターゲットと教育の積み上げ・ステップ 「パスウェイに即した教育」



国際総合競技大会派遣への推薦者名簿提出

**国際競技大会への派遣**  
(IF主催大会、年代別国際大会)

**シニア強化指定**

国内最高レベルの競技大会

**年代別強化指定**

**育成対象**

例

ユース  
ジュニア

年代別  
育成合宿

選抜合宿

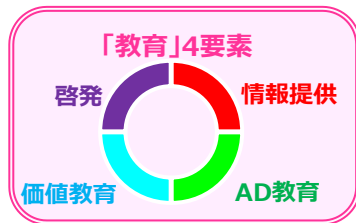
普及

価値教育の重要層

- スポーツの価値を創る働きかけ
- 知識を活用した、  
クリーンスポーツ行動の実践
- クリーンスポーツ行動に必要な基  
礎知識の習得
- スポーツの価値の醸成
- クリーンスポーツを守ることの自分  
事化
- スポーツの価値、クリーン  
スポーツの重要性への関心



# 教育ターゲットと教育ステップ 「パスウェイに即した教育」



国際総合競技大会派遣への推薦者名簿提出

## 国際競技大会への派遣

(IF主催大会、年代別国際大会)

## シニア強化指定

国内最高レベルの競技大会

## 年代別強化指定

## 育成対象

例

ユース  
ジュニア

年代別  
育成合宿

選抜合宿

普及



教育アクティビティを組み合わせ、**1年をかけて**  
各教育ターゲットの**年度目標**を達成できるようにする

年度  
目標

知識を活用した、  
クリーンスポーツ行動の実践



### アクティビティA

eラン  
@5月 強化合宿



### アクティビティB

大会前ウェビナー+クイズ  
@9月 大会EBE



### アクティビティC

対面セッション  
@3月 代表合宿



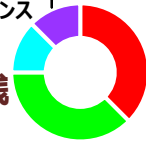
+

+

平均するとこのバランス

=

知識を活用した、  
クリーンスポーツ行動の実践



# 教育ターゲットの年度目標設定の考え方<例1>



それぞれの教育ターゲットで達成させたい姿の**差分（ギャップ）**を、教育アクティビティを実施することで埋めていく



2024年夏  
パリ大会

- 自らのクリーンスポーツ行動を振り返り、改善できる
- パリ2024大会のルールを要約し説明できる
- ロールモデルとしてスポーツの価値を他者へ働きかけられる

アクティビティC

2024年春：  
JOC/JPC派遣前手続き

- イレギュラーな状況であっても、ルールをもとに自身で判断、自信を持って行動することができる
- ロールモデルとしてスポーツの価値を発信できる

アクティビティA

アクティビティB

オリパラ派遣  
代表（候補）選出

- 日常生活で、ルールをもとに自身で判断、行動に活かすことができる
- サポートスタッフにアドバイスを求めることができる
- クリーンスポーツへ意欲的に参加できる

## 教育アクティビティ間の連動

！ 教育アクティビティは単体ではなく、教育ターゲットに応じ、機会を最大限に活用しつつ、組み合わせて実施していくことが効果的

## デジタルラーニング

- eラーニング  
- WADA ADEL
- ウェビナー（11トピックス）
- リアルチャンピオンクイズ



- アウトリーチブース
- ポスター掲示
- SNS発信
- キャンペーン

## 啓発

## 対面教育

- スポーツの価値ワークショップ
  - クリーンスポーツの行動化のためのワークショップ
- ※会場集合型とオンライン方式の両方を含む



## 情報提供

- クリーンスポーツアスリートサイト
- IFのアンチ・ドーピング関連ページ
- メーリングリスト





## 教育ターゲットと教育アクティビティ（JADA推奨）

## 🏆 2024年度、NFによる教育年間計画・実施における重点ポイント

	対面教育	eラーニング	ウェビナー/WEBクイズ	情報提供	普及
<div>教育ターゲット アスリート・サポートスタッフも含む</div>					
IF主催国際競技大会 へ派遣・参加 <div>★IF要件に準ずる</div>	<div>推奨</div> <div>ワークショップ (会場集合型/オンライン方式)</div> <div>&lt;ケーススタディの活用 /課題ベース&gt;</div>	<div>強く推奨</div> <div>ADEL 国際レベル アスリート向け</div> <div>少なくとも どちらか1つ</div> <div>強く推奨</div> <div>11トピックス ウェビナー</div>	<div>強く推奨</div> <div>アスリートサイトリンクバナー IFサイトをリンク</div>	<div>SNSクリーンスポーツキャンペーン 動画投稿</div>	
強化対象	<div>推奨</div> <div>&lt;ケーススタディの活用 /課題ベース&gt;</div>	<div>強く推奨</div> <div>ADEL 国際/国内レベル アスリート向け</div> <div>少なくとも どちらか1つ</div> <div>強く推奨</div> <div>11トピックス ウェビナー</div>	<div>強く推奨</div> <div>アスリートサイトリンクバナー</div>	<div>SNSクリーンスポーツ キャンペーン 動画投稿</div>	
国内最高レベルの 競技大会への参加 <div>競技大会における教育</div>	<div>強く推奨</div> <div>ワークショップ (会場集合型/オンライン方式) &lt;スポーツの価値&gt;</div>	<div>推奨</div> <div>ADEL or FAIR 国内レベル アスリート向け</div> <div>強く推奨</div> <div>11トピックスウェビナー リアルチャンピオンクイズ</div>	<div>強く推奨</div> <div>アスリートサイトリンクバナー</div>	<div>推奨</div> <div>・SNSでの発信 ・i-PLAY TRUE投稿 ・横断幕/ポスター ・リーフレット配布</div>	
育成対象	<div>強く推奨</div> <div>ワークショップ (会場集合型/オンライン方式) &lt;スポーツの価値&gt;</div>	<div>推奨</div> <div>リアルチャンピオンクイズ ユース用マンガウェビナー 保護者向けリーフレット</div>	<div>強く推奨</div> <div>アスリートサイトリンクバナー</div>	<div>推奨</div> <div>・スポーツ価値動画 ・横断幕掲示 ・プログラム版 ・アウトリーチ ・SNSでの発信 ・リーフレット配布</div>	
普及 その他のアスリート ～一般			<div>アスリートサイトリンクバナー</div>	<div>・横断幕/ポスター ・プログラム版 ・ポスター掲示 ・すざろく ・SNSキャンペーン ・広報誌</div>	

## 教育年間計画での記載

## ステップ3-1： IFからの教育要件



IFから指定された教育要件に当てはまる場合は、  
「✓」をする

※「国際競技連盟（IF）主催国際競技大会への派遣アスリート  
およびサポートスタッフ」のカテゴリのみで選択

ターゲット 課題、 ス 分析	教育ターゲットに 対する年度目標	IFから提 示された教 育要件	教育 アクティビ ティの種 類	教育実施者 ※対面教育(オンライン 含む)の場合、承認 Educatorが実施	アクティ ビティ のタイムラ イン	実施場所	使用する教材・資料 クリーン アスリ ートガ イド	クリーンア スリートガ イド以外 のもの	教育
大会の出 場できる大 規模なア スリートが なる予定 に含まれ ては、機 会を別 に お場のた めから指 定さ れる	●11のトピックについて、 ルールを基に自らクリーンスポ ーティングを行なうこと ●自身はクリーンスポーツ を推進するために、適切に サポートスタッフからのアドバイ スを求めることができる ●ロールモデルとしてスポ ーティングの価値を伝える	✓	A-1 対面式ワークショップ（オンライン）	□□ □□	2023年8月1 日まで	西が丘ナショ ナルトレーニング センター （東京）	国内レベル アスリート向け		派遣ア スリート スタッフ 派遣ア スリート スタッフ 派遣ア スリート スタッフ
			A-2 NF内のメーリングリスト	-	2023年6月末	-	-		派遣ア スリート スタッフ 派遣ア スリート スタッフ
			A-3 NF内のメーリングリスト	-	2023年9月末	-	-		派遣ア スリート スタッフ 派遣ア スリート スタッフ

3-1

「教育年間計画表」

- 世界選手権（シニアだけでなく年代別含む）等の国際競技大会への参加要件 (eligibility) として、クリーンスポーツ教育を義務化しているIFが増加

例：11トピックスがカバーされたeラーニング  
承認Educatorによる対面教育

！ IFからJADAに当該者の承認状況や内容について照会あり

## 教育年間計画での記載

## ステップ3-2：教育アクティビティの種類



＜教育ターゲットと教育アクティビティ  
(JADA推奨)＞を参考に、プルダウンから、  
当てはまるアクティビティの種類を選択

- 教育アクティビティは効果的に組み合わせることが重要

※各アクティビティの選択、連動性については、P39-45を参考に検討ください

- ＜教育ターゲットと教育アクティビティ（JADA推奨）＞を参照に、教育アクティビティ、それ以外の教育アクティビティもプルダウンから選択可能
- プルダウンに当てはまるアクティビティが無い場合は、「その他」を選択 ※プルダウンの一番下に「その他」の選択肢あり  
⇒「その他」を選んだ場合は、教育年間計画の右端『メモ NOTE』にアクティビティの内容を具体的に記載ください

ゲット課題、スリット	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類	教育実施者 ※対面教育(オンライン含)の場合、承認 Educatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育
							クリーンアスリートガイド	クリーンアスリートガイド以外のもの	
大会の出場できる選手 選手権にエントリーが なる予定 に含まれ ついては、 機会を 出場の ため 指定さ る	●11のトピックについて、ルールを基に自らグリーンズ昇格行動がとれる ●自身がグリーンズ昇格行動をするために、適切なサポートスタッフからのアドバイスを受けることができる ●ロールモデルとしてスポーツ関係の体現、発信ができる	✓	A-1	対面式ワークショップ（オンライン）	□□ □□	2023年8月1日まで 西が丘ナショナルトレーニングセンター（東京）	国内レベルアスリート向け		・最近のスポーツの動向 ・最近のスポーツの動向
			A-2	NF内のメーリングリスト	-	2023年6月末	-		・最近のスポーツの動向 ・最近のスポーツの動向
			A-3		-	2023年9月末	-		・最近のスポーツの動向 ・最近のスポーツの動向

「教育年間計画表」

## 教育年間計画での記載

## ステップ3-3：教育実施者



【ステップ3-2】で対面教育（研修会、ワークショップ）  
を選択した場合、教育実施者の欄には、  
承認Educator候補者の氏名の入力必須

教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類	教育実施者 ※対面教育(オンライン含)の場合、承認Educatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育
						クリーンアスリートガイド	クリーンアスリートガイド以外のもの	
大会の出場できる人 対象生種別にアスリートとなる予定 人に含まれていない場合は、機会を別 出場のため指定される	✓	A-1 対面式ワークショップ（オンライン）	□□ □□	2023年8月1日まで	西が丘ナショナルトレーニングセンター（東京）	国内レベルアスリート向け		承認アスリートとなる
		A-2 NF内のメーキングリスト	-	2023年6月末	-	-		承認アスリートとなる「JRL」「JRL」を発見
		A-3 NF内のメーキングリスト		2023年9月末	-	-		承認アスリートとなる「JRL」「JRL」を発見

3-3

「教育年間計画表」

- 対面教育の実施者が教育年間計画（Excel）のシート『1.2024年度体制』の「承認Educator候補者」一覧に記載されているか必ず確認
- 2024年度クリーンスポーツEducator承認研修の開催前\*までは、2023年度承認Educatorでも対面教育の実施が可能
- 承認Educator候補者が選出できない、競技団体での事情がある場合は、JADAへ個別にご相談ください
- JADA-Educatorの派遣を希望する場合は、「希望するJADAとの連携」の列でその旨選択 ※派遣には要件あり

\*2024年度クリーンスポーツEducator承認研修：第1回：2024年6月15日(土)～16日(日) 第2回：2024年7月13日(土)～14日(日)

## 教育年間計画での記載

ステップ3-4：アクティビティのタイムライン  
& 実施場所

「アクティビティのタイムライン」と、「実施場所」を、  
教育年間計画の提出時に記載

\* 現計画のタイミングで、可能な範囲で入力

イベント 課題、 更新	教育ターゲット に対する年度目標	IFから提 示された教 育要件	教育 アクティビティ の種類	教育実施者 ※対面教育(オンライン 含む)の場合、承認 Educatorが実施	アクティビ ティのタイムラ イン	実施場所	使用する教材・資料		教育 効果
							クリーン アスリート ガイド	クリーンア スリートガ イド以外の もの	
大会の出 場できる大 手選手に なれる予定 に含まれ たい。出 場のため に指定さ れる。	●11のトピックについて、 ルールを基に自らグリーンスポーツ 行動がとれる ●自身がグリーンスポーツに 関与するため、適切なサ ポートスタッフからのアドバイス を求めることができる ●ロールモデルとしてスポーツ 関係の体現、発信ができる	✓	A-1 対面式ワークショップ（オンライン）	□□ □□	2023年8月1 日まで	西が丘ナショ ナルトレーニング センター （東京）	国内レベルア スリート向け		・大会 出場 できる 選手 になる
			A-2 NF内のメーリングリスト	-	2023年6月末	-	-		・大会 出場 できる 選手 になる 「ス ポーツ ユニ バー サル」 の 実 現
			A-3 NF内のメーリングリスト	-	2023		-		・大会 出場 できる 選手 になる 「ス ポーツ ユニ バー サル」 の 実 現

「教育年間計画表」

- 「アクティビティのタイムライン」は、アクティビティ間の連動性を持たせるために検討が必要  
⇒具体的な日程が決定していなかった場合でも、「8月頃」「第3四半期」「シーズンの前」といった粒度で入力
- 各アクティビティの選択、連動性については、P39-45を参照

## 教育年間計画での記載

## ステップ3-5：使用する教材・資料



- ✓ 【ステップ3-2】で対面教育を選択した場合のみ、  
クリーンアスリートガイド冊子の活用が可能  
(「国内レベルアスリート向け」「ユースアスリート向け」を選択)

教育ターゲット に対する年度目標	IFから提 示された教 育要件	教育 アクティビ ティの種 類	教育実施者 ※対面教育(オンライン 含む)の場合、承認 Educatorが実施	アクティビ ティのタイ ムライン	実施場所	使用する教材・資料	
						クリーン アスリー トガイド	クリーンア スリートガ イド以外 のもの
大会の出 場できる大 規模なア スリートが なる予定 に含まれ ては、機 会を別 に指定さ れる	✓	A-1 対面式ワークショップ (オンライン)	□□ □□	2023年8月1 日まで	西が丘ナショ ナルトレーニング センター (東京)	国内レベルア スリート向け	
●11のトピックについて、ルー ルを基に自らクリーンスポーツ 行動がとれる		A-2 NF内のメーリングリスト	-	2023年6月末	-	-	
●自身がグリーンスポーツ 行動をするために、適切な ボートスタッフからのアドバイ スを求めることができる		A-3 NF内のメーリングリスト	-	2023年9月末	-	-	

「教育年間計画表」

- 「クリーンアスリートガイド冊子」の申請はこちらに記載された情報（教育対象や部数など）を基にJADAで確認し、  
提供の可否を判断
- 「クリーンアスリートガイド」以外のJADA教材・資料を使用する場合は、「クリーンアスリートガイド以外のもの」に教育年間計画提出時  
に想定される範囲を記入（ADELからダウンロードできる資料も含む）
- 教育担当者専用WEBページに掲載している「マテリアルマッピング」と、クリーンスポーツアスリートサイトのRESOURCESを参考に記入

# 育成対象のアスリートとそのサポートスタッフ

3

教育アクティビティ  
を計画する



◆中央競技団体として、アスリート個人を把握できる場合、「育成対象」とする

【例】 ユース/ジュニア、年代別育成合宿に参加するアスリート

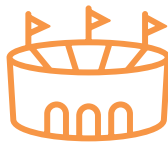
## < 計画策定時のポイント >

- ✓ 「検査の前の教育」を担保する
- ✓ スポーツの価値教育により焦点を当てる必要あり
- ✓ アスリート本人だけでなく、指導者・保護者を含めた環境整備が必要

### 「教育」4要素



承認Educatorによる  
対面式ワークショップ  
＜スポーツの価値＞



- ・アウトリーチブース
- ・スポーツの価値動画の放映
- ・ポスター/横断幕の掲示
- ・プログラム版掲載
- ・WEBクイズ



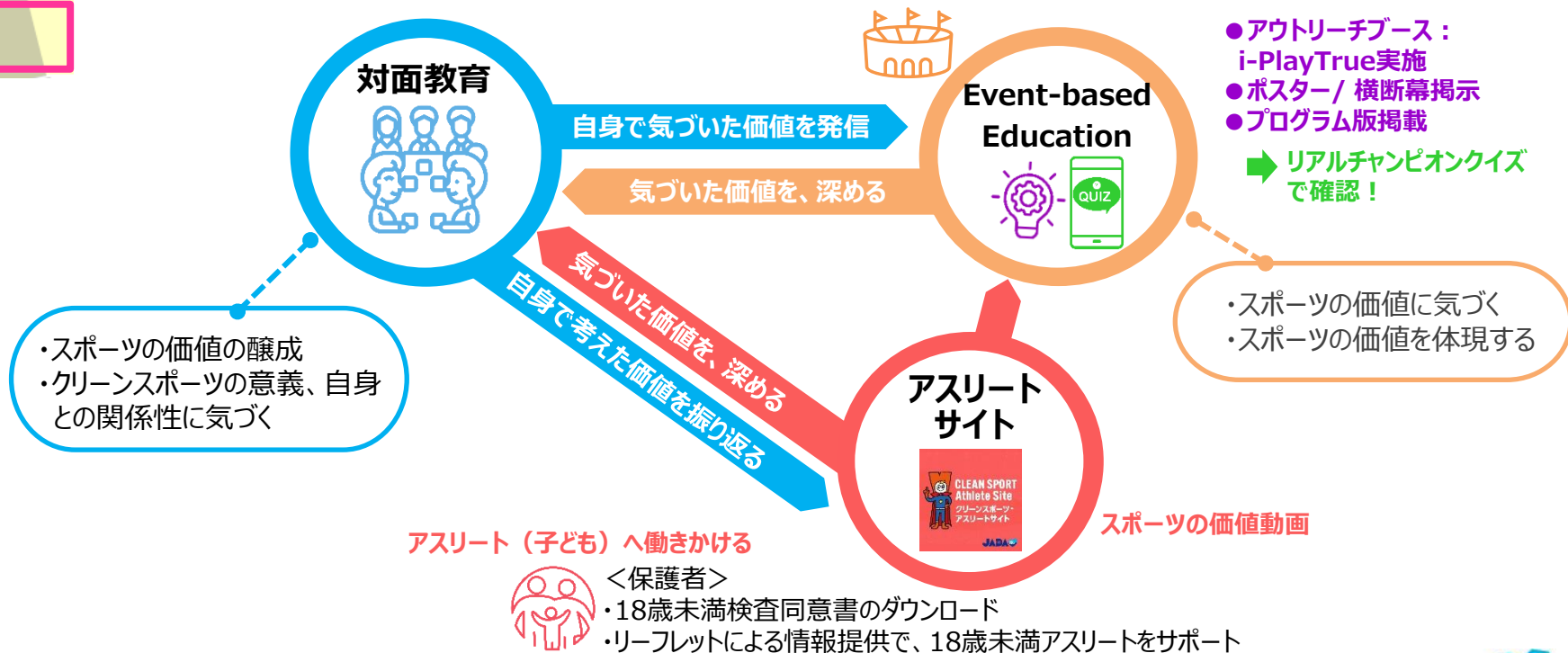
- ★保護者に対して★
- ・18歳未満検査同意書
- ・保護者向けリーフレット

# 育成対象のアスリートとそのサポートスタッフ

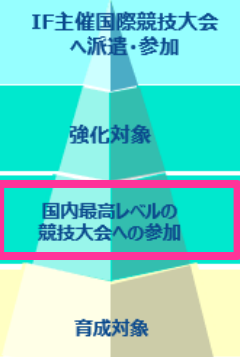
3

教育アクティビティ  
を計画する

＜💡 計画策定時のポイント＞を踏まえた、学習プロセスの例







# 国内最高レベルの競技大会へ参加する アスリートとそのサポートスタッフ

**3** 教育アクティビティ  
を計画する

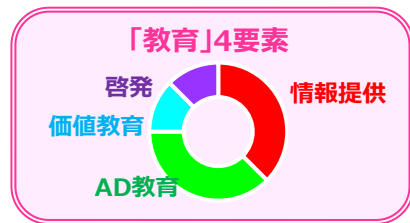


JADAのサイトに公開されている各競技の「国内最高レベルの競技大会」へ参加  
するアスリート

注意：国内最高レベルの競技大会 **≠** ドーピング検査実施大会

## < 計画策定時のポイント >

- ✓ 「検査の前の教育」の観点で、**クリーンスポーツの意義への喚起**、**アンチ・ドーピング教育**、**情報提供**のグッドチャンス！
- ✓ 競技によっては、対象のアスリート・サポートスタッフの数が大きいため、デジタルコンテンツを組み合わせ、「知らなかった」アスリートをつくらない



大会情報や、エントリーページに  
アスリートサイトのバナー設置



競技大会へ参加するアスリートが自ら  
学べる、eラーニング、ウェビナー



★18歳未満のアスリートも参加  
できる大会の場合、  
18歳未満検査同意書



# 国内最高レベルの競技大会へ参加する アスリートとそのサポートスタッフ

3 教育アクティビティ  
を計画する

< 計画策定時のポイント > を踏まえた、学習プロセスの例



Event-based  
Education



アスリート  
サイト



- ・スポーツの価値を考える
- ・ルールの確認

eラーニング  
ウェビナー  
WEBクイズ



- ・クリーンスポーツへの考え方を確認
- ・アンチ・ドーピングの基礎知識を確認する

啓発



- ・スポーツの価値に気づく
- ・スポーツの価値を発信する

アスリート  
サイト



- ・スポーツの価値を伝える
- ・日常生活における最新情報の獲得
- ・ルールの再確認

- ・ADEL国内レベルアスリート
- ・11トピックス ウェビナー
- ・リアルチャンピオンクイズアプリ

- ・i-PLAY TRUE実施
- ・横断幕/ポスター掲示
- ・プログラム版掲載
- ・動画放映

- ・SNS発信

# 強化対象のアスリートとそのサポートスタッフ

3

教育アクティビティ  
を計画する

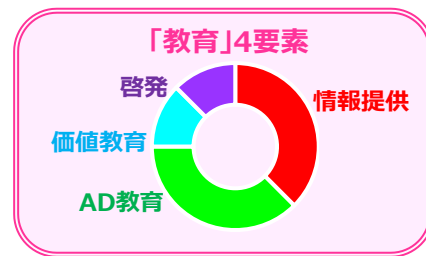


◆各団体で、指定のカテゴリー/レベル設定等は異なる

【例】強化指定A、シニア日本代表

## ＜💡 計画策定時のポイント＞

- ✓ ルールを知っているだけでなく、「知っている」が本当に行動につながるか？を問うことを通して、**クリーンスポーツ行動の実践スキル**を習得する必要あり
- ✓ 毎回の気づき、楽しさ、自身の誇りを醸成する
- ✓ 最新情報へのアクセスが可能となる情報提供のルート確保



NF内の強化スタッフ、  
アスリート所属チームと  
の連携が必要



承認Educatorによる  
対面式ワークショップ  
＜クリーンスポーツ行動＞



行動化するために  
ルールを再確認する  
eラーニング



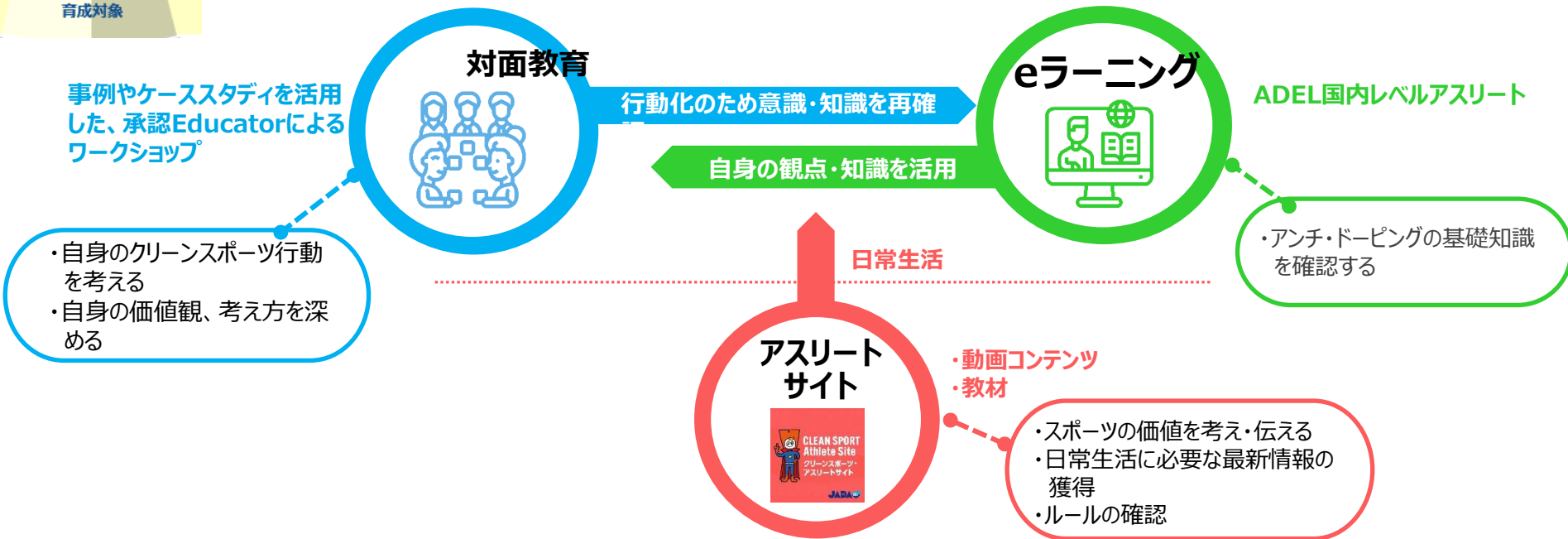
日常的に最新情報を確認できるよう、  
アスリートサイトのリンクバナーを設置

# 強化対象のアスリートとそのサポートスタッフ

3

教育アクティビティ  
を計画する

＜💡 計画策定時のポイント＞を踏まえた、学習プロセスの例



# IF主催国際競技大会への派遣アスリート とそのサポートスタッフ

3

教育アクティビティ  
を計画する



【例】 世界選手権、ワールド○○シリーズ、U-▲世界選手権

## < 計画策定時のポイント >

- ✓ 世界選手権（シニアだけでなく年代別含む）等の国際競技大会への参加要件として、国際競技連盟（IF） / JADAが承認するクリーンスポーツ教育の受講を義務化する、IFが増加  
➡ 必ず、IFから公開される/通達される参加要件の内容・項目を事前に確認し、教育年間計画に落とし込む必要あり
- ✓ 強化対象アスリートがIF主催国際競技大会へ派遣される場合：  
強化対象アスリートへの教育内容が、IFが定める要件を満たす場合もある  
➡ 各競技団体からIFへの確認が必要（大会要項に記載の場合も）

【要件として指定された  
アクティビティの例】



・eラーニング  
（ADELなど）



・NADO（日本の場合JADA）が承認した  
Educatorによる対面教育

## 4

各ターゲットの**アクティビティ目標**を設定する

## 教育年間計画策定のステップ

- 
- 承認Educatorが担う
1. **教育ターゲット**を設定する
  2. 各ターゲットに対する**年度目標**を設定する
  3. **教育アクティビティ**を計画する
  4. 各ターゲットの**アクティビティ目標**を設定する
  5. 各教育アクティビティで扱う**トピックス**を設定する
  6. 各教育アクティビティの**学習目標**を設定する
  7. **モニタリングと評価**を設定する
  8. 計画を**共有**する  
(団体内、JADA)

# 教育年間計画策定のステップ対応表

XXXX年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】

競技団体名	公益財団法人日本OJ連盟
種目名	YYY
計画承認者	(役職) XXX

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティを表現、体験できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）、を強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが結果にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
XXXX年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バド2024への出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ</li> <li>●フリースポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を選出し、承認研修に参加させる</li> <li>●承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を伝達し、ワークシートの記入を促す</li> </ul>

## ステップ4-1：アクティビティ目標を設定する

●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEducatorが、専断対象に承認された活動を実施したことが確認できる ●承認を受けたEduc																		
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4

アクティビティ目標を設定する

「教育年間計画表」

# 教育年間計画での記載

## ステップ4-1：アクティビティ目標を設定する



教育アクティビティ目標設定の原則のもと  
アクティビティ目標を記入  
(教育アクティビティ目標設定の原則は、P50を参照)

- 年間を通して実施した教育アクティビティのすべての目標が達成されると、【ステップ2-2】で設定した、教育ターゲットごとの年度目標を達成できることになる

実施者 （法人・個人） 氏名	アクティビティ のタイム ライン	実施場 所	活用する 教材	教育アクティビ ティ目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法	
						定量	定性
〇〇 〇〇	2023年8月1日 まで	-	-	「派遣するアスリートサポートス タッフの100%が研修を修了する	・コース修了状況 (研修修了の割合)	・研修修了者人 数	-
-	2023年6月末	-	-	「派遣するアスリートサポートス タッフ全員に「JADAグリーンスポー ツアスリートサイト」のURL、JITLIE 申請先」のメールを発信する	・メールリスト登録 率のアクション		・アスリートの二 次発信の内容
-	2023年9月末	-	-	「派遣するアスリートサポートス タッフ全員に「JADAグリーンスポー ツアスリートサイト」のURL、JITLIE 申請先」のメールを発信する	・メールリスト登録 率のアクション		・アスリートの二 次発信の内容

4-1

「教育年間計画表」

＜ある教育ターゲットにおいて、アクティビティAとBを実施する場合＞

年度目標 = アクティビティAの目標 + アクティビティBの目標

達成

達成

達成



## 「教育アクティビティ目標」とは？

\*原則に基づき設定

各教育ターゲットの  
学習の課題、  
ニーズの特定

それぞれの教育ターゲットの  
現状分析

- できていること
- 行動としての課題
- ISEで求められていること
- 現場で求められていること

各教育ターゲットの  
年度目標  
の設定

現状分析をもとに、  
それぞれの教育ターゲットに対  
して、当該年度で獲得させたい/  
深めたい知識や、行動、ス  
キル、価値観、意欲について  
目標を設定する  
\* 長期的な目標の中での当  
該年度として捉える

各教育ターゲットでの  
**教育アクティビティ目標**  
の設定

※1つ1つのアクティビティに設定  
される教育目標は異なる

特定の期間のなかで、各教育  
ターゲットの年度目標を達成す  
るために、アクティビティ毎に設  
定する目標。  
\* アクティビティの完了、達成  
度合いを判断するための指標

## 教育アクティビティ目標の設定

特定の期間のなかで、各教育ターゲットの年度目標を達成するために  
教育アクティビティの完了、達成度合いを判断するための指標

### 【教育アクティビティ目標設定の原則】

**S** = Specific 具体的な  
**M** = Measurable 測定可能  
**A** = Achievable 達成可能  
**R** = Realistic 現実的  
**T** = Timely 適時性

### アクティビティ目標の例：

＜育成対象＞

- ・ トレーニングキャンプに参加するアスリートとサポートスタッフの100%がクリーンスポーツセッションに参加する
- ・ 育成対象が出場する競技大会のうち、2大会でアウトリーチプログラムを実施する

＜国内最高レベルの競技大会へ参加するアスリート＆サポートスタッフ＞

- ・ 参加するアスリートの100%がADEL国内レベルアスリートのコースを修了する

## 7

## モニタリングと評価を設定する

## 教育年間計画策定のステップ

- 
- 承認Educatorが担う
1. 教育ターゲットを設定する
  2. 各ターゲットに対する年度目標を設定する
  3. 教育アクティビティを計画する
  4. 各ターゲットのアクティビティ目標を設定する
  5. 各教育アクティビティで扱うトピックスを設定する
  6. 各教育アクティビティの学習目標を設定する
  7. モニタリングと評価を設定する
  8. 計画を共有する  
(団体内、JADA)

# 教育年間計画策定のステップ対応表

XXXX年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 【記入例】

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟		
種目名	YYY		
計画承認者	(役職)		XXX

教育プログラム全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの促進、スポーツのインテグリティを表現、体験できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組み、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
XXXX年度の競技団体としての教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2024年への出場権がなかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する。今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体内関係者と共通認識を持つ</li> <li>● クリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる</li> <li>● 承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基盤としたワークショップを実施</li> </ul>

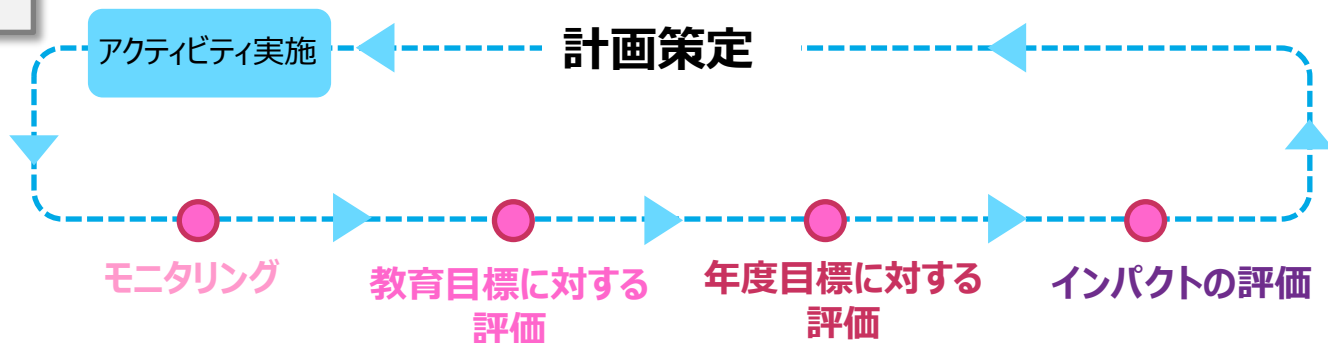
## ステップ7-1：モニタリングと評価を設定

ターゲットのカテゴリー	教育ターゲット	人数	未成年を含む	ターゲットに関する詳細	教育ターゲットにおける課題、ニーズ<現状分析>	教育ターゲットに対する年度目標	IFから提示された教育要件	教育アクティビティの種類<ブルダウ方式>	教育実施者※対面教育（オンライン含）の場合、承認Educatorが実施	アクティビティのタイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育アクティビティ目標	実施モニタリング項目	評価軸/方法		希望するJADAとの連携<ブルダウ方式>	メモNOTE※アクティビティ計画のねらいなど記載
												クリーンアスリートガイド<ブルダウ方式>	クリーンアスリートガイド以外のもの			定量	定性		
I 国際競技連盟（IF）主催国際競技大会への派遣アスリートおよびサポートスタッフ※年代別含む	2023 世界選手権 派遣アスリートとサポートスタッフ	15	0	+2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  +選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  +競技大会出場のための要件がIFから提示されている  +IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい	● 2024/リ大会の出場権を獲得できる大会  ● 選手権前夜、海外遠征に出るアスリート自身で実行可能な行動ができる必要がある  ● 競技大会出場のための要件がIFから提示されている  ● IFとJADA-RTPが連携するための、関係者間で連携し合いたい

7  
モニタリングと  
評価を設定する

「教育年間計画表」

# モニタリングと評価



**モニタリング**：各教育ターゲットに対する年度目標の達成に向けた進捗状況の把握をすること  
定期的かつ時間の経過とともに、定量・定性的なデータを 収集する必要あり

**学習目標に対する評価**：学習者が何を学習したか、何ができるようになったかの定量・定性的な評価  
※対面教育については、承認Educatorが自己省察も含め、教育目標の達成度評価を行う  
(→ 教育担当者へ報告)

**年度目標に対する評価**：年度目標が達成できたかの評価  
定量だけでなく、定性的な評価を検討できると良い ([年次](#))

**インパクトの評価**：アスリートやサポートスタッフの行動にどのような影響を与えたかの評価 ([複数年次](#))  
※ 複数年次で評価していくため、教育年間計画には記載の項目無し

# 教育年間計画での記載

## ステップ7-1：モニタリングと評価を設定



- ✓ 全ての教育アクティビティにおいて、【ステップ4-1】教育アクティビティ目標をもとに「モニタリング項目」「評価（定量）」を記入
- ✓ 「評価（定性）」は、検討することが可能な教育アクティビティにおいて記入

アクティビティ タイムライン	実施場所	使用する教材・資料		教育アクティビティ 目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法		希望 と
		クリーン アスリート ガイド	クリーンア スリートガ イド以外の もの			定量	定性	
年8月1 まで	西が丘ナショ ナルトレーニング センター (東京)	国内レベルア スリート向け		・派遣するアスリートとサポート スタッフの100%がEランを修 了する	・コースの修了状況 (修了証の提出)	●Eラン修了者 人数	●教育実施者 からのフィードバック ●学習者フィード バック	
年6月末	-	-		・派遣するアスリートとサポート スタッフ全員に「JADAクリーン スポーツアスリートサイトの URL」「TUE申請先」のメ ールを発信する	・メーリングリスト受 信者のリアクション			
年9月末	-	-		・派遣するアスリートとサポート スタッフ100%に「宿泊先住 所」「現地練習スケジュール 住所」のメールを発信する	・メーリングリスト受 信者のリアクション			

「教育年間計画表」

- ・【ステップ3-2】で対面教育（対面式ワークショップ）を選択した場合、「評価（定性）」は、承認Educatorが必ず行います  
⇒「評価（定性）」の欄には、その旨記入
- ・ P55-56に記載のJADAから提供できるデータについて確認

# 対面教育のセッションのアウトプットを計画に活かすために <<教育担当者と承認Educatorの連携>>

## モニタリング

※定性/定量的なデータの収集

### 対面教育



#### 評価（定量）

- ・セッション受講の想定人数に対する実際の参加者の割合（%修了者）
- ・学びの達成度の確認（学習者からのフィードバックフォーム）

#### 評価（定性）

- ・承認Educatorのリフレクション（自己省察）の内容を確認
- ・学習者からのフィードバックフォーム
- ・教育担当者よりオブザーブ

教育ターゲットの「課題・ニーズ」への教育効果/達成度

次年度の年間計画策定内容へ反映

<中長期>  
意識・行動変容の分析

全体評価（傾向等の共有）

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



# JADAから提供できるデータ

## ■ リアルチャンピオンクイズ回答履歴

- クイズの参加・回答履歴について、JADAは「登録コード\*」で管理します  
※「登録コード」欄へ未入力であってもクイズの参加は可能
- 希望があれば、「登録コード」で出力したデータを後日共有可能

**\*各アウトリーチや研修会で競技団体にて「登録コード」を決め、  
学習者に事前に伝える必要あり！**

→ 名前(修了証に印字されます) → 年齢

→ 出身地(※国体出場者の場合は出場都道府県) → あなたは？

→ 競技

→ 登録コード(競技団体等から指定があった場合は記入)  
半角英数字のみ

☐ クリーンスポーツ推進の目的にのみ、JADAが登録情報や回答履歴を  
所属先／派遣元／競技大会主催者に対して共有することに同意します。

コース選択へ

## ■ ADEL受講状況

- ADELの受講状況の確認はWADAとの契約上、JADAのみが可能
- 学習者がアカウント登録で入力した「競技」で受講状況を出力、加盟団体へ共有可能

※受講状況の出力、共有のタイミングは「要望」ベースではなく、事前にJADAが定めたタイミングで行います

※学習者がアカウント登録時に「競技」を誤って登録した場合、共有データに含まれません



**原則、ADELの受講状況把握は  
学習者からの修了証の提出で  
管理ください**



# 8

## 計画を共有する

### 教育年間計画策定のステップ

1. **教育ターゲット**を設定する
2. 各ターゲットに対する**年度目標**を設定する
3. **教育アクティビティ**を計画する
4. 各ターゲットの**アクティビティ目標**を設定する
- 承認Educatorが担う
  5. 各教育アクティビティで扱う**トピックス**を設定する
  6. 各教育アクティビティの**学習目標**を設定する
  7. **モニタリングと評価**を設定する
  8. 計画を**共有**する  
(団体内、JADA)

教育のタイミング（機会の活用）、各アクティビティの教育目標等をより適切に計画・実行するために

- ✓ 事務局・教育担当者・承認Educator・教育推進者間のさらなる連携・共有体制構築が必要
- ✓ 育成、強化プランに基づく、関係部署（強化や育成の現場を含む）連携による教育推進が必要

# NFにおける教育推進体制

教育推進体制に関わる関係者、関連部署に  
教育年間計画の共有を！

担 アンチ・ドーピング  
教育担当者が対応す  
ること

WADA

監査

報告

スポーツ庁  
JAPAN SPORTS AGENCY

委託

教育年間計画策定・実施・評価・報告



JSC

\*JADA直接 or JSC

計画モニタリング・ガイダンス

教材/情報提供 \*JADAとの窓口は教育担当者

承認、教材/情報提供

Educatorモニタリング・サポート

JADA  
PLAY TRUE  
Japan Anti-Doping Agency

JADA  
Educator

対面教育へのJADA-Educator派遣  
\*派遣要件あり（新規加盟でNFでの実施が難しいなど）



各NFにおける教育推進体制

担 アンチ・ドーピング教育担当者  
\*年間計画策定/JADAとの窓口

選出・配置・管理

\*Educatorは選出後、JADAに  
よって承認審査あり



承認  
Educator

\*対面教育+その他教育活動

教育推進者

\*対面教育以外の教育活動

年間計画に基づく教育活動の実施

報告 活動承認/連携

連携

専務理事  
事務局長  
アンチ・ドーピング委員会  
強化部  
育成部  
普及部  
国際部  
アスリート委員会  
など

連携

関係リーグ  
関係機関

日本規程署名当事者  
教育推進体制



承認  
Educator



承認  
Educator



承認  
Educator



\*各団体の教育年間計画の立案、実施、評価、報告

アスリート・サポートスタッフ\*

\*未成年アスリートの保護者含む



# JADAとの連携/支援



# 教育年間計画策定のステップ対応表

xxxx年度 アンチ・ドーピング教育年間計画 [記入例]

競技団体名	公益財団法人日本XX連盟		
種目名	YYY		
計画承認者	(役職)		XXX

計画作成日

教育プログラムの 全体の目的	強化プランに掲げる「スポーツを通して社会にポジティブな影響を与えるアスリート、サポートスタッフを育成する」には、単に競技力だけでなくスポーツの価値、スポーツのインテグリティ表現、体験できるよう、アスリートとサポートスタッフへの教育が不可欠である。 インテグリティ教育（その中のアンチ・ドーピング）を、強化のための必須プログラムと位置づけ、アスリートとサポートスタッフが誠実にスポーツに取り組む、また次世代のアスリートへ良い影響を与えることができるようプログラムを構築する。
xxxx年度の 競技団体としての 教育の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 凡2024年の出場権がかった国際競技大会への、派遣の前に、全アスリートとサポートスタッフに教育を確実に実施する 今後、派遣の前に教育を受けることが当たり前となるよう、アスリート、サポートスタッフ、競技団体関係者と共通認識を持つ</li> <li>● クリーンスポーツEducator制度の導入により、Educator候補者1名を輩出し、承認研修に参加させる</li> <li>● 承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基盤としたワークショップを試みる</li> <li>● 承認を受けたEducatorが、育成対象にスポーツの価値を基盤としたワークショップを試みる</li> </ul>

## クリーンスポーツ 教育の目的

教育プログラムを通して、学習者は、知識、スキルを養い、自信を持つことで、スポーツを生涯通じて楽しむことができるのみならず、さらにパーソナルスキルとエモショナルスキルを学び、ライフスキルとして人間性を向上させ続けることができる。それを通して、自身で責任のある意思決定ができる。  
また、スポーツの価値、チカラを自身の生き方などに活かせるかを学び、スポーツの価値を通してより良い社会を創る行動ができる。  
教育プログラムを通して、将来的にスポーツの価値を社会で体現していく人材が育ち、より良い社会を創ることができ。

● 年間計画に記載のないものは、原則  
添付できません  
● JADA-Educatorの派遣には要件  
があります  
(検討の際は、事前にご相談ください)  
● 教育ターゲットや、JADAが定める職  
技カテゴリに基づき上層によって、ご希望  
に添えない場合があります

対面教育を実施する際は、必ず承認  
Educatorが定性的な評価を行って  
ください

異なるターゲットに合同（共通）の研修会を実施する場合は、同一であることが  
わかるよう、同じ番号を入れてください。

ターゲットの カテゴリ	教育ター ゲット	人数	未成年 を含む	ターゲットに 関する 詳細	教育ターゲット における課題、 ニーズ <現状分析>	教育ターゲットに 対する年度目標	IFから提 示された 教育要件	教育 アクティ ティの 種類 <ブルダウンス>	教育実施者 ※対面教育（オンラ イン含）の場合、承認 Educatorが実施	アクティ ティの タイムラ イン	実施場 所	使用する教材・資料		教育アクティ ティ目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法		希望するJADA との連携 <ブルダウンス>	メモ NOTE ※アクティビティ計画 のねらいなど記載
												クリーンアスリ ートガイド <ブルダウンス>	クリーンアス リートガイド 以外のもの			定量	定性		
I. 国際競技連盟 (IF)主催国際競 技大会への派遣ア スリート および 帯同サポー トスタッフ ※年代別含む	2023 世界選手 権 派遣アス リートとサ ポートスタッ フ	15	0	大会開催: 2023年11月 XX日～11月 YY日 (ロンドンイ ギリス)	・選手権直前まで、海外 遠征に出るアスリート が多いため、アスリ ト自身で適切な判断 、行動ができる必要 がある ・競技大会出場のため の要件がIFから設定 されている ・IFとJADA-RTPが食 まれるため、関係所 属に間に合う範囲とせ たい	● 11月のロンドンイ ギリスに、海外遠征 に出るアスリートとサ ポートスタッフの両方 に行動が求められる ● 自身がクリーンスポ ーツであることを保 持し、行動が求められる ● ロールモデルとしてス ポーツの価値、発信が できる	✓	A-1 対面式ワークショップ（オン サイト）	山田 伸	2023年8月1 日まで	西が谷ナシ ナルトレー ニングセン ター（東京）	国内レベルアスリート向け	・アスリートとサ ポートスタッフの両 方、リーフレット	・派遣するアスリートとサ ポートスタッフの100%が対面 式ワークショップに参加する	・参加人数 ・学習者フィード バック ・教育実施者から のフィードバック	● 参加者人数 ● 学習者フィ ードバック	● 教育実施者 からのフィ ードバック ● 学習者フィ ードバック	希望するJADA との連携 <ブルダウンス>	※アクティビティ計画 のねらいなど記載
								A-2 NF内のメーキングリスト		2023年6月末			・JADAクリーン スポーツアスリート サイト	・派遣するアスリートとサ ポートスタッフの100%がJADA クリーンスポーツアスリート サイトのURL（TUE申請先）の メールを発信する	・参加人数 ・学習者フィ ードバック ・教育実施者から のフィードバック	● 参加者人数 ● 学習者フィ ードバック	● 教育実施者 からのフィ ードバック ● 学習者フィ ードバック	希望するJADA との連携 <ブルダウンス>	※アクティビティ計画 のねらいなど記載
								A-3 NF内のメーキングリスト		2023年9月末			・JADAクリーン スポーツアスリート サイト	・派遣するアスリートとサ ポートスタッフの100%がJADA クリーンスポーツアスリート サイトのURL（TUE申請先）の メールを発信する	・参加人数 ・学習者フィ ードバック ・教育実施者から のフィードバック	● 参加者人数 ● 学習者フィ ードバック	● 教育実施者 からのフィ ードバック ● 学習者フィ ードバック	希望するJADA との連携 <ブルダウンス>	※アクティビティ計画 のねらいなど記載

JADAとの  
連携/支援

「教育年間計画表」

# 教育年間計画での記載

## JADAとの連携/支援

プルダウンから、以下のうち当てはまるものを選択

**JADAとの連携/支援は、競技団体の教育年間計画に当該の教育アクティビティが記載されていることが必須（計画に記載がない場合、派遣や貸出はできません）**

### ●JADA-Educatorの派遣

- ✓ 派遣に関する要件あり。個別にご案内します
- ✓ 2024年度は、「育成対象」に対する対面教育を重点的に支援（JADAにて派遣対象を選定）
- ✓ 派遣希望の教育ターゲットや、JADAが定める競技カテゴリに基づく上限によって、派遣できない場合あり
- ✓ 派遣の可否については、年間計画提出後に改めてJADAより連絡

### ●アウトリーチキットの貸出

- ✓ 原則、貸出に係る送料は競技団体負担
- ✓ 貸出物の紛失、破損があった場合は別途請求させていただきます

※グリーンアスリートガイド(冊子)についてはP38を参照

その他の貸し出し等の詳細につきましては、JADA加盟団体教育担当者専用ページ  
[https://www.playtruejapan.org/athlete/applicants\\_only.html](https://www.playtruejapan.org/athlete/applicants_only.html)に掲載の  
 「JADA教育活動・ツールの使用に関する基本方針(202311ver.)」をご参照下さい。

教育アクティビティ 目標	実施モニタ リング 項目	評価軸/方法		希望するJADA との連携	メモ NOTE  ※アクティビティ計画 のねらいなど記載
		定量	定性		
派遣するアスリートとサポート スタッフの100%がモランを修 める	・コースの修了状況 (修了証の提出)	●Eラン修了者 人数	●教育実施者 からのフィードバック ●学習者フィードバック		
派遣するアスリートとサポート スタッフ全員に「JADAグリーン ボーツアスリートサイトの RL」「TUE申請先」のメ ールを発信する	・メーリングリスト受 信者のアクション				【発信内容】 ●JADAグリーンボーツアスリート サイトのURL ●TUE申請先
派遣するアスリートとサポート スタッフ100%に「宿泊先住 所」「現地練習スケジュール」 のメールを発信する	・メーリングリスト受 信者のアクション				【発信内容】 ●IF/JADA- RTPがあるため ●宿泊先住所 ●現地練習スケジュール&住所

「教育年間計画表」

新規JADA加盟団体については、別途サポートあり

# 2024年度 教材・ツールの活用

## 202311 ver.

◆教育担当者専用ページに掲載の「マテリアルマッピング」

◆JADAクリーンスポーツ・アスリートサイトのRESOURCES（資料）ページを確認し、  
教育年間計画に基づき、以下の観点にて教材を検討ください

対象



アクティビティ



教育目標



## 教育推進のための教材・ツール

# 「マテリアルマッピング」

【JADA加盟団体 教育担当者専用ページ】に掲載

[https://www.playtruejapan.org/athlete/applicants\\_only.html](https://www.playtruejapan.org/athlete/applicants_only.html)

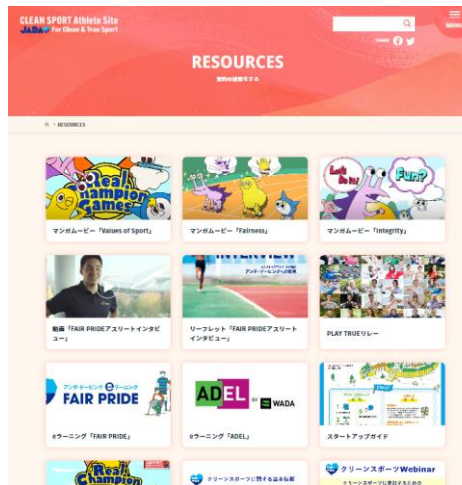
クリーンスポーツ教育パスウェイに即した教材・ツールの活用ガイド

[illegible]

## RESOURCES (資料) ページ

クリーンスポーツ アスリートサイト

<https://www.realchampion.jp/resources/>



**2023年度中に、競技者のカテゴリーや、ツールの種類で資料をソートできる機能を実装予定！**



教育推進のための  
新しい/更新 教材・ツール







# クリーンスポーツ・メディカルインフォメーション

<https://www.realchampion.jp/resources/000240.html>



- 病気やケガの治療におけるアスリートの権利と責務
  - クリーンアスリートとしてのリスクマネジメント
  - TUE申請手続き
  - フードファーストアプローチ
- に関する情報提供リーフレット

# ADEL (日本語版)

 New	 New
国内レベルアスリート向けの ADELコース (JAP)	国際レベルアスリート向け教育プ ログラム (日本語 / Japanese)
ENROLLED	ENROLLED
★ 5.0	2 courses
 E-Learning	 Education Program

- 国内レベルと国際レベルの**内容は、大部分が同じ**です  
(国内レベルのコースを受講しているアスリートが、居場所情報に関するコンテンツを受講したい場合は、RTPコースに飛んで別途受講。国際レベルのコースには、すでにRTPコースの内容が含まれます)
- 各コースの受講には約2時間程度必要です  
※日本語翻訳・公開予定のコース  
・High Performance Coach  
・Paris 2024Olympics



WADAが世界的に提供しているクリーン  
スポーツ教育のデジタルプラットフォーム



- ✓ 受講には自身で**アカウント登録**が必要
- ✓ 発行される**修了証**にて受講管理可能
- ✓ 国際競技連盟 (IF) や競技大会出場等の要件として**受講が義務付けられる場合あり**  
→「**受講コース**」、「**修了証の有効期間**」は、受講要件を定めた団体に確認が必要  
(JADAの場合1年)

- **アカウント作成方法**
- **受講中のよくある質問**  
は、こちらのWEBページで確認



<https://www.realchampion.jp/resources/000169.html>

# リアルチャンピオンクイズ WEBアプリ



- ◆ いつでも・誰でもWEBからアクセスできる
- ◆ 学習者に合わせてレベルが選択できる

段階的な学習のツールとして活用ください（日・英語での受講可）

## レベル1

はじめてグリーンでフェアなスポーツの意義に触れ、アンチ・ドーピングについて学ぶアスリートやサポートスタッフ向け

## レベル2

国内最高レベルの競技大会に参加するアスリートやサポートスタッフ向け

## レベル3

国際競技大会にも参加するアスリートやサポートスタッフ向け

## スポーツの価値を発信！

みんなで創るスポーツの価値：あなたにとって、"スポーツの価値"とは？ メッセージを発信しよう

- ◆ 修了証が発行できる

学習者、NFの両方で学習履歴の管理に活用

- ◆ 学習者の解答傾向が確認できる

学びの度合いの確認や、課題の抽出へ活用



<https://www.realchampion.jp/basic-learning/game/quiz/ja/>

# i-PLAY TRUE Relay (アイ・プレイ・トゥルー・リレー)

専用WEBページ : <https://www.realchampion.jp/playtrueplanet/>

スマートフォンや、パソコンからアクセスして、「スポーツの価値」のメッセージを投稿する参加型のアクティビティ



- ✓ 日本の伝統色と模様のアイコンと一緒にメッセージ表現が可能

➡ **誰でも参加しやすい！**



尊敬



フェアネス



楽しい



友情



決意

など

- ✓ 各アクティビティは専用WEBページでも発信

<https://www.realchampion.jp/playtrueplanet/>

東京2020大会の  
レガシープロジェクトの  
一環としても実施！

PLAY  
TRUE  
2020  
©JADA

SPORT  
FOR  
TOMORROW

## 【活用の例】

- ワークショップでスポーツの価値を考えた後に、学習者自身の考えを投稿する
- 競技大会のアウトリーチブースで非接触型のアクティビティとして、観客も含めてスポーツの価値を発信する



# 日本語以外の教材

日本語以外（ノンバーバル・ユニバーサル適用）の教材については、  
以下サイトにてご確認ください。

➡国際競技大会での教育や日本語が第一言語ではない方向け

[https://playtrue2020-sp4t.jp/edu\\_package/](https://playtrue2020-sp4t.jp/edu_package/)



Mar.29, 2021 [NEW "Real Champion Education Package INTRO" Clip](#)

Jun.25, 2020 [NEW Materials \(Based on Rules\) are available in line with the 2021 World Anti-Doping Code;](#)

Dec.04, 2019 [New Material and Case Example!](#)

**多言語にて展開中！**

詳細は、JADA教育部までお問い合わせください

＜対応言語の一例＞

- ・英語
- ・フランス語
- ・スペイン語
- ・アラビア語
- ・ロシア語
- ・ベトナム語
- ・マレー語
- ・テトゥン語

AND MORE

